



Marianna Angels

2008.Dec.Winter

マリアンナエンジェルス通信 Vol.1

発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/
年 4 回発行 (季刊誌)

川崎市待望の総合周産期母子医療センター 平成21年度開設予定

聖マリアンナ医科大学病院



皆さん「総合周産期母子医療センター」って、ご存じですか。最近何かと話題になっていますね。「総合周産期母子医療センター」とは、「母と胎児の集中治療室：MFICU」を含む産科病棟と「新生児集中治療室：NICU」を含む新生児病棟があり、高度な周産期医療を行うことができる医療施設をいいます。当院も本館5階フロアが、産科50床・MFICU6床・NICU12床へ生まれ変わります。周産期医療を目指している人にとっては、より学びの機会が増え、また看護の領域の選択肢も広がります。

皆さんの入職の年に開設するのも何かの縁かも。チャレンジしてみませんか。



平成21年2月院内保育所がオープン!

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院



イメージ

理棟の1階部分)に入る予定で、現在運営企画とその準備を進めています。院内保育所設置の計画は、平成19年に実施した

西部病院では平成21年2月、待望の院内保育所がオープンします。この保育所は地下1階職員食堂の前(2階建て事務所管

院内保育施設に関するアンケートの結果を受けて進められてきました。アンケートでは、「院内保育施設の必要性」の問いに「必

要がある、または望ましい」と答えた職員は82%でした。また、「院内保育施設と職員定着率の影響」の問いには「影響がある」と答えた職員は77%でした。そこで、子育てと仕事が両立でき、安心して働ける職場環境を作ることを目的に、また、西部病院に勤務する職員の福利厚生策の一環として院内保育所設置の準備がスタートしました。準備作業にはママさん師長が参加し、現在の保育事情を反映した保育所作り心がけています。男性の育児参加が増えている時代ですが、圧倒的に女性が多

い看護職において子育て支援の面から職場環境を整えることは、組織にとっても意義あることで、子育てしながらもやりたい看護が実践できることは、キャリアプランの確立支援にも繋がります。今後とも子育てに優しい、優れた人材のいる病院を目指していきます。



イメージ

私の病院自慢

フレッシュマン、大奮闘!

<新人7ヶ月研修>

先日、新人7ヵ月研修を院外施設にて行いました。研修内容としては、「化学療法後で吐き気のある患者さんに対応しているところ、輸液ポンプの警告アラームが鳴り、同時に車椅子でのトイレ搬送を頼まれる…」という多重課題への対応でした。



研修生は、日頃の多重課題対応を思い出しながらも、右往左往の大奮闘!院内でも選りすぐったアドバイザーに協力を得ながら、充実した設備を駆使して研修を行いました。終了後は、今までよりさらに学習効果が高まったとみんなで実感しました。

また、研修生は、久しぶりに会った同期との語らいも明日へのエネルギーになったようです。天候にも恵まれ秋晴れのもと、新鮮な空気をいっぱい吸い込んで、皆でリフレッシュしました。

本院

女性検診科がオープンしました!

乳がんや子宮がん検診は他のがん検診と比べて「痛い」イメージや「恥ずかしい」といった感情が先に立ち、なかなか実施できない方が多いようです。東横病院ではそういった点に留意し、女性検診科を別棟に完備、少しでもリラックスしていただけるよう環境面に配慮いたしました。またスタッフも全員女性で行っています。女性特有のがん、早期発見・早期治療に

向けてこれからも頑張ります。
看護師：女性検診科 森川 優子



東横

合同消防訓練に参加して

多摩病院では、いつ起こるかわからない災害に対応していくために、年に1回消防局との合同訓練を行っています。先日の訓練では、避難やトリアージなどの場面でどのように協力し合って対応するかを考えながら行動し、緊張感も増してより充実した訓練となりました。また、消防局の方から日頃の心構えや消火活動の方法など、災害時に必要な知識を教えていただき、貴重な体験となりました。今後も、災害拠点病院としての役



割を果たすために、日々訓練を重ねていきたいと思っています。

多摩

ハワイ研修で現地の病院を視察!

<救命救急センターハワイ研修>

看護師になって12年、初めて海外研修に参加しました。研修では2ヶ所の病院の見学に行き、看護師の業務の違いを感じました。その中で、日常生活の介助から病態の観察まで行っている自分たちに自信と誇りを持つこともできました。その後は、海に行ったりショッピングをしたりとても充実したハワイ研修旅行でした。ぜひ、看護師を続けて皆さんにも参加して欲しいと思います。とても楽しいですよ。 看護師：3南病棟 武島 絵美



西部

充実した
ハワイ研修でした

コメントリレー

第1回

がんばるママさんナースに聞く！
仕事と両立の秘訣とは？

Hiroko Takeda

武田 博子さん

大学病院 救命救急センター 集中ケア認定看護師

一昨年に仕事に復帰し、子供も3歳を迎えました。今は育児時間を頂いています。集中ケア認定看護師として院内外の講義やコンサルテーション、執筆なども少しずつ始め、多忙ながらも充実した日々を送っています。仕事を終えて、保育園帰りの車の中で息子が「雲さんも、おうちに帰るのかなあ…」「お月様きれいだねえ…」など1日の出来事を話し、童謡を歌いながら帰路に着きます。とても充実した癒しの時です。主人も子どもに優しいパパで、家事・育児に積極的に参加してくれます。育児と仕事を両立できるのも、職場のスタッフの協力と温かい支え、家族の協力があったこそだと、日々感謝しています。

日々、
周りの協力を
感謝です！

Chiho Konno

紺野 千穂さん

大学病院 救命救急センター

3歳の息子と1歳になる娘がいます。夫の協力をもらい、月に1~2回程度の夜勤をしています。家庭では、出来るだけ子供と一緒に就寝できるようにし、朝早く起床し家事や自分の準備を済ませて出勤しています。職場では、師長をはじめスタッフの協力を得て、出来るだけ定時で終了させてもらっています。子育てしながらの仕事は色々な方々のサポートがあってこそだと日々感じています。また、子供は親の思う通りにはいかないことを念頭において、「カリカリ」「セカセカ」しないという気持ちで頑張っています。

サポートが
あるからこそ…
頑張れます！Next
Comment

#02

次回は

川崎市立多摩病院

にバトンタッチ！

NST チーム医療紹介 >> #01

チーム医療を通して得たもの
安心を与えられる医療を目指して

川崎市立多摩病院

栄養サポートチーム

みなさんは NST をご存知ですか？ NST は栄養サポートチームを意味しており、チームメンバーは診療科の枠を超えて他職種間で患者様の抱えている問題を栄養面からアプローチしていきます。多摩病院では平成18年度に NST が発足しました。NST スタッフの多くは実際の活動経験がなく、まさに手探りの状態でのスタートでした。初年度は NST の役割や栄養についての学習会を毎月開催

し、病院職員への啓蒙活動をしてきました。試験的な運用期間を経て、現在では全病棟全患者様を対象に本格的な運用を開始しています。依頼内容は高齢者や脳血管障害者の栄養障害や摂食・嚥下に関連する事例が多いようです。これらの事例に対し、医師や看護師のほか事務や技師も含めた他職種間で、様々な視点での話し合いが行われ、チーム医療の醍醐味を味わうことができます。発足当初から行っている学習会も継続しており、実際の嚥下食や経腸栄養剤を試



食するなどの体験学習を行っています。今後は様々な症例を通して各部署のスタッフも参加し、より活発な話し合いのできる NST に成長することが目標です。



掲示板

第3回

ナースサポートセンター 研修会

ナースサポートセンターが主催する研修会は今回で3回を迎えました。皆さん熱心に受講しています！

テーマ

1日で身につけよう
陣田式概念化学習コース

日時：平成20年12月27日(土)

場所：明石会館LL教室

対象：全看護職員

講師：陣田泰子先生



from Nurse Support Center



私たちはナース全員の
キャリアアップ支援と
働きやすい環境づくりを
目指します！
あらゆる場面で
サポートしますので
安心してください！

【編集後記】だんだん寒さも厳しくなり、冬本番となりました。国試を控えている方々は益々忙しくなるとは思います。が、体調管理を万全にがんばってください！今回、マリアンナエンジェルス通信第1号が発行になりました。本院・東横病院・西部病院・川崎市立多摩病院のナマの情報をこれからも皆さんにお届けしたいと思います。どうぞよろしくお願いします！（ナースサポートセンター）

おしらせ

入職者前研修を行います！

(看護実践研修)

入職式を目前に控えた皆さん、少しでも業務に慣れるよう入職前の方を対象に入職前研修を実施しています（大学病院・川崎市立多摩病院）。現場に出る前に同期の仲間たちと顔をあわせ、フィジカルアセスメントの演習や与薬・注射など様々な技術を演習します。不安や緊張が和らぎ、みなさん連帯感が芽生えるようです。





Marianna Angels

2009.May.Spring
マリアンナエンジェルス通信 Vol.2
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/
年 4 回発行 (季刊誌)

フレッシュナース誕生! 新人255名が入職しました!!

入職式 オリエンテーション

平成21年4月1日、新入職看護師・助産師の入職式とオリエンテーションが、医学部本館6階大講堂において執り行われました。式は明石勝也理事長の挨拶で始まり、続いてナースサポートセンターの陣田泰子センター長が、希望に満ちた新入職者を迎えられる喜びと、看護師の使命や仕事の厳しさ、心構えについて話されました。そして大学の組織とナースサポートセンターの役割について、4病院の

看護部長の紹介、挨拶へと進みました。看護師・助産師として第一歩を踏み出した新人の皆さんは、緊張した面持ちで式に臨んでいましたが、陣田センター長や看護部長の臨場感あふれる現場のお話に真剣に聞き入り、時には冗談に笑みがこぼれ、次第に和やかな雰囲気になりました。看護師・助産師として喜びも苦労も共にしながら成長することを期待するという激励の言葉で式は終了しました。初々しく希望に満ちたマリアンナエンジェルスたち、夢に向けて大きく羽ばたいてください。



陣田ナースサポートセンター長



4病院看護部長の紹介

ちょっぴり/
不安な新人さんをサポートします!!
一日も早く職場に馴染み、仕事のレベルアップができるよう
さまざまな新人研修を行っています。

入職前研修 看護実践入門

看護の実感や看護師としての自覚・心構えを養うことを目的に入職前研修を実施しています。研修内容はフィジカルアセスメントや技術の演習など様々な項目があります。今回はその一つに「ナレッジとは?先輩ってスゴイ!」をテーマとして、各分野で活躍されている先輩(ナレッジワーカー)を迎えての講義を行いました。これは先輩看護師に仕事をしながら身につけた優れた技や知識・経験を語っていただき、看護



の実感や奥深さを感じ取ろうというものです。現実味のある先輩方の言葉に入職予定者たちは目を輝かせ、尊敬の眼差しで聞き入っていました。いつの日か先輩方のような看護師になれるように、と心に誓ったようです。

新人研修 輸液ポンプの扱い方

新しいユニフォームに身を包み、いよいよ新人研修が始まりました。研修には輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い・滴下調節方法や急変時の看護など様々な技術演習があります。担当の先輩看護師は機器の取扱い方などを実際の見本を見せながら親切・丁寧に、時には厳しく? 教えます。新人看護



師たちは先輩方の説明を真剣に聞き、独自に何度も演習します。



ブレスト&イメージングセンターがオープン

平成21年3月2日、川崎市麻生区(小田急線 新百合ヶ丘駅近く)に乳がんなどの乳腺疾患に特化した「聖マリアンナ医科大学附属研究所ブレスト&イメージング先端医療センター附属クリニック」が開院しました。このセンターは拠点病院が開設する日本で初めての本格的な独立型ブレストセンターです。World Class Care(世界最高水準のケア)をモットーに、高い知識と技能を兼ね備えたスタッフによるチーム医療を提供し、乳がん診療の中心施設になることを目指します。イメージングセンターでは最新の画像機器を揃え、乳腺画像診断を専門とする放射線科専門医による診療を行い、安全で質の高い医療を提供します。また、大学病院と川崎市立多摩病院との効率的な連携を図り乳腺全般の治療をサポートします。



〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-2 メディカルモリノビル3F・4F

私の病院自慢

院内組織上における「主任」誕生

平成19年度まで当院では、セクション看護部長が一定の教育プログラム修了者の中から「臨床指導者」を選出し看護部長名で任命していました。「臨床指導者」には成長し続け、さらに実習指導の方法を継続し責任を負う立場の人を病院の組織上明確な職位として「主任」が昨年誕生しました。看護師を目指す私たちの仲間である学生やスタッフたちの大切な学びをロールモデルとしての主任を中心に臨床の場で支援していきましょう。

平成21年度19名の昇格者を含め55名が在職しています。

看護部 副看護部長 近藤 昭子



主任昇格研修風景

本院

全職員の接遇教育を強化

東横病院は125床の都市型専門特化で消化器病・心臓病・脳卒中の3センターと女性検診科を併設しています。特に5階病棟は全個室で入院セットを完備し、ホテル感覚で入院出来る設備を有しています。更に看護師は国際感覚を身に付け、日常英会話が出来る人を配属し、何時でも外国人に対応できるよう整えています。全職員のマナー向上と接遇教育を強化し、患者さんから選ばれる病院を目指して努力しています。



5階病棟 特別室

4 病院紹介 東横

高齢者の患者さんの 早期退院に向けて

当院の医療相談センタースタッフによる病棟ラウンドは、高齢者の患者さんの早期退院に向けた当院自慢の医療チーム活動です。医療相談センターの看護師とソーシャルワーカーが各病棟を巡回し、入院時から退院を見据えた一人ひとりの患者さんの必要な援助や抱えている問題について、病棟ナースや他のコメディカルと共に適切な対策を計画実施しています。週1回の巡回によりスタッフ間のコミュニケーションもよく、チーム全体で早期退院を実現しています。



多摩

新タイプ『栄養剤用バッグ』 完全ディスポ化導入

平成19年より株式会社JMSと契約を交わし、共同でディスポの経腸栄養剤用バッグ<図1>を開発しました。平成20年度からは、従来は栄養部で集中調製をして払い出してもらっていた栄養剤を新製品の『栄養剤用バッグ』に全面的に変更しました。その結果を看護師の業務量調査やアンケート調査・細菌検査などで見ると、業務改善・病棟の環境改善など多くのメリットを得ることができました。評価内容については、セミナー・学会で発表、報告しています。

〈導入の効果〉

- ◆取り扱いに不慣れな者でも扱いやすかった
- ◆看護業務に時間が生まれた
- ◆作業工程を削減し、業務を効率化した
- ◆栄養剤の投与でのリスク軽減した



西部



NST 廣瀬京子

<図1>

コメントリレー 第2回

仕事と育児を両立するパパさんママさんナース。
家族の笑顔のために今日もがんばります。

ママナースならではの
心配りで勝負!

Chizuru Machida
町田 千鶴さん

川崎市立多摩病院 産婦人科病棟

この春、三女が保育園を卒園し小学校に入学しました。私の出勤時間に合わせ、通い続けた保育園生活は10年間! 仕事が終わらず子供を迎えに行き、子連れで病棟に戻り記録をした事、病棟会に出た事などもあります。忙し過ぎて周りが見えなくなり色々な事から逃げたくて、長女の小学校入学をきっかけに一度退職しました。特養でパートとして働きましたが、今までの看護のギャップについて行けず、改めてマリアンナの看護の素晴らしさに気付く、多摩病院オープンに復職しました。少し廻り道をした感じですが、その経験や思いが私の自信や力になっています。最近私と同じ様に病棟復帰する頼もしいママナースが増え嬉しいです! 育児と仕事が両立できる様、協力してくれる同僚に感謝しママナースだからこそできる心配りで、今後も看護に磨きをかけていきたいです。



WE ARE CLOSE!!



家族や同僚の
協力に感謝!

You Mizota
溝田 洋さん

川崎市立多摩病院 救急災害医療センター

はじめまして、看護師歴10年の溝田です。心はハタチのままで身体は正直で、去年は体調を崩してしまいました。もしかしら老化現象(苦笑)?そこで、家族のために、先日生命保険に入ってしまった(お金は大事だよ〜)。ちなみに私の趣味は「酒・パチスロ・カラオケ」です。それでいて2児の父親です。でも、今のところ結構幸せです。こんな私が看護師として生きていけるのも、奥さんや同僚の協力があるからだと感じています。同じ看護師として育児・仕事を両立させている奥さんには感謝しています。(奥さんは本院に勤務しています。)文句を言いながら、たまにはぶち切れて、俺の尻を叩きつつ頑張ってくれていることに…、ありがとう。あなたでよかった。1度きりの人生、楽しく生きてみませんか? こんな看護師のいる多摩病院に興味を持ったあなた、ぜひ一度お試しください。



HAPPY BIRTHDAY!!

Next Comment #03 次回は
東横病院
にバトンタッチ!

チーム医療紹介

全ての患者さまの苦痛を取り除くために

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院

緩和ケアチーム palliative care team

皆さんは緩和ケアを御存知ですか?

WHOは「緩和ケアとは、生命を脅かす疾患に直面している患者と家族に対して、QOLを改善するために疾患の早期より痛み、身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題に関してきちんとした評価を行ない、それが障害とならないように予防したり対処したりするアプローチである」と定義しています。

このような緩和ケアを行なうために、西部病院では平成20年に緩和医療小委員会が、21年

にPCT(緩和ケアチーム)が発足しました。緩和医療小委員会では、緩和ケアマニュアルの整備、勉強会、講演会などにより院内への緩和ケアの普及を目指していますが、その中心となっているのがPCTです。PCTの主な役割は、病棟や外来からの依頼を受けて、多職種(医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、理学療法士、栄養士など)によるカンファレンス、回診などにより患者さまの問題点を検討し、緩和ケアに関する専門的な知識や技能を主治医や担当看護師などに提供する事です。今後、PCTが活発に活動する事で西部病院の理念「生命



の尊厳を重んじ、常に病める人の声に耳を傾け、癒すこと」がより具体化するものと思います。

発足したばかりのPCTですが、皆さんと一緒に緩和ケアを実践できる日が来る事を楽しみにしています。

血液・腫瘍内科 佐野文明

掲示板

就職説明会・施設見学会

大学病院

別館8階臨床講堂13:00~15:00

4/25(土)・5/23(土)・6/27(土)・7/11(土)・24(土)・29(土)・31(土)、
8/3(日)・7(日)・21(日)・9/5(日)・10/17(日)・11/14(日)・12/12(日)・2/27(土)

横浜市西部病院

2階会議室(土)10:30~12:30 管理棟3階講堂(土)14:30~16:30

4/25(土)・5/9(土)・28(土)・6/13(土)・25(土)・7/11(土)・23(土)・30(土)・8/8(土)・27(土)、
9/12(土)・24(土)・10/10(土)・22(土)・11/14(土)・26(土)・12/12(土)・24(土)、
1/9(土)・21(土)・2/13(土)・25(土)・3/13(土)

川崎市立多摩病院

2階講堂13:00~15:00

4/25(土)・5/23(土)・6/13(土)・27(土)・7/11(土)・28(土)・8/4(土)・25(土)、
9/26(土)・10/24(土)・11/28(土)・12/12(土)・1/23(土)・2/27(土)

東横病院

定例の説明会はありません。希望の方は、お問い合わせ下さい。(044-722-2121)

インターン募集

各病院においてインターンシップを行います。詳しくは直接各病院にお問い合わせ下さい。

さくらちゃんのここが聞きたい!

さくら ナースサポートセンター(NSC)って何をするとおなんですか?
陣田センター長 NSCではマリアンナで働くナース全員が安全で安心して仕事ができるよう、サポートやキャリアアップ支援、また人材確保のための活動をしているのよ。

さくら フムフム。…?

陣田センター長 例えばキャリアアップの目的として全看護師を対象にMSC主催の研修会「陣田式概念化学習コース」を年数回開催したり、また出前講義も行います。



陣田センター長

さくら へえ、皆さん熱心に勉強してるなあ。(写真1)

陣田センター長 良質な医療を患者さんに提供するためには、人的資源である良質なナースの確保が大切なんです。4病院の連携を図りながらNSCではすべてのナースに目を配っています。また、全国の看護学校や病院説明会において募集活動を行っているので、皆さんに会える機会もあるかもしれませんね。(写真2)

さくら なるほど、NSCは私たちナースにとって心強いサポーターなんですね!



(写真1)



(写真2)

マンガGO! 新人がやってきたー



プリセプターシップとは新人看護師(プリセプティ)に対して担当の先輩看護師(プリセプター)が1年間仕事の教育・指導をする制度です。またプリセプターは新人が技術を理解習得できたかチェック確認も行うので、不安な新人看護師も安心して業務を進められます。



マリアンナグッズ登場!

4病院キャラクターたちのグッズが続々登場しました! 相談会にて下記の中からプレゼント!



クリアファイル



USBメモリ



シャープペン



【編集後記】
新緑が眩しい季節になりました。新入職者の方々を迎え、新たな気持ちでスタート!初々しい皆さんの成長を見守っていきましょう。
♥ナースサポートセンター♥

次号は夏号を予定しています。

看護師としてマリアンナに在職していた作家 清水美代子さんの詩を紹介します! お楽しみに!



Marianna Angels

2009.Oct.Autumn

マリアンナエンジェルス通信 Vol.3

発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区管生 2-16-1

TEL 044-977-8111 (代)

http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/

年 2 回発行

後輩に贈る、天使のメッセージ

元聖マリアンナ医科大学病院 看護師 清水みよこさん

わたしとマリアンナエンジェルス

わたしはよく、日勤の深夜入りで眠る前に本館4階の当直室で日記のようなそうじゃないようなものを書いていました。そこから「天使になる瞬間」という詩のシリーズが生まれました。それは「エキスパートナース」という看護雑誌に8年連載されました。当社の編集長の方がわたしの働いていた病棟を取られ「清水さんの詩はこの環境だから生まれたのですね」と言ってくれました。マリアンナエンジェルの詩は、その頃看護部に頼まれて書いたものです。それから20年。今度は漫画原作の仕事でマリアンナを取材させていただきました。講談社のえらい編集者の方が言いました。「清水さんはいい病院で働いていたのですね。あなたの背景がよくわかりました」と。わたしはそんなマリアンナでナースとして働けたことを心から嬉しくそして懐かしく思っています。そしてなによりナースになってよかったと思わせてくれた聖マリアンナ医科大学病院に心から感謝したいと今も熱く思うのです。

profile

清水みよこ

神奈川県川崎市生まれ
聖マリアンナ医科大学看護専門学校を卒業後、聖マリアンナ医科大学病院勤務を経て文筆活動に入る。

おもな著書

『天使になる瞬間1・2』

『救命看護師25時』

『もうひとつのナースコール』

『半熟ナース 病棟に行く』

profile

わたしはよく、日勤の深夜入りで眠る前に本館4階の当直室で日記のようなそうじゃないようなものを書いていました。そこから「天使になる瞬間」という詩のシリーズが生まれました。それは「エキスパートナース」という看護雑誌に8年連載されました。当社の編集長の方がわたしの働いていた病棟を取られ「清水さんの詩はこの環境だから生まれたのですね」と言ってくれました。マリアンナエンジェルの詩は、その頃看護部に頼まれて書いたものです。それから20年。今度は漫画原作の仕事でマリアンナを取材させていただきました。講談社のえらい編集者の方が言いました。「清水さんはいい病院で働いていたのですね。あなたの背景がよくわかりました」と。わたしはそんなマリアンナでナースとして働けたことを心から嬉しくそして懐かしく思っています。そしてなによりナースになってよかったと思わせてくれた聖マリアンナ医科大学病院に心から感謝したいと今も熱く思うのです。

マリアンナエンジェルス
時々 よそ見を
してみたり
時々 しやがみこんで
しまったり
ほら
病棟のすみっこで
ナースステーションの
まんなかで
でも わたしたち
いつだって
あなたをみている
あなたをひとり
おいてきぼりになんて
しないから
ちよつと はにかんで
すこし照れて
やさしくしたいよ
マリアンナエンジェルス
こっそりと ひっそりと
ほらね そこでも
天使が輪になり
息している
いまはばたくステージ
わたしたち
マリアンナエンジェルス

一瞬でも幸せを感じていたい…『天使になる瞬間』

白衣の天使——看護師というこの言葉を連想します。患者さんの前ではいつも微笑みを絶やさないように、患者さんの痛みを少しでも和らげるようにと、全力で看護に努める姿は本当に天使のようです。しかし現実にはきつい仕事の連続です。交代で巡ってくる深夜勤務、生死のはざまにいる患者さんへの対応、鳴り続けるナースコール……。業務に追われ、本来の自分の姿を見失ってしまうこともあるかもしれません。それでも『看護』というものを追いつけるのは何故？そんな想いを語っているのが、清水みよこさんの『天使になる瞬間』一命を見つめる愛の看護詩集一です。清水さんは元聖マリアンナ医科大学病院の看護師。詩集にはマリアンナ医大病院に在職中に看護師として日々の想いを綴った54編の詩が収められています。病気やケガから快復して元気に退院していく患者さんがいる一方で、静かに息をひきとる小さな命もあります。自分の力が及ばないことを思い知られるときもあれば、自分の一言が患者さんに元気を与えるときもあります。これらの詩には、患者さんのことを想う気持ちや、辛いこと、嬉しいことなどさまざまな事柄が優しいメロディーのように表現されていて、看護師なら誰でも共感できる温かい想いが伝わってきます。思わずホロッとくることも…。そして、いつでも誰でも「天使になる瞬間」がくるということを気づかせてくれます。

これから羽ばたくマリアンナエンジェルスたちにも「天使になる瞬間」が訪れますように。

愛の看護詩集



「天使になる瞬間」

著者 清水みよこ
小学館

夏期インターンシップが 開催されました!

「先輩の技を見て
体験してみよう」



講義後、ディスカッションする
学生と小原看護師

救急蘇生法
研修



認定看護師や救命救急士とともに救急蘇生法を体験

夏休み真っ盛りの8月、聖マリアンナ医科大学病院において、「看護学生のための夏季インターンシップ」が開催されました。期間は第1回が8月4日～5日、第2回が8月11日～12日。オリエンテーションから始まり、病院見学、病棟研修、ER-CORE研修(蘇生対応研修)など、盛りだくさんの2日間でした。病棟研修では、学生たちが看護師と行動をともにして患者さんの日常生活の援助を行いました。また、「先輩の技を見て体験してみよう」では、先輩代表の救命救急センター勤務の小原看護師が、看護師としての想い、迷い、目標や希望など、患者さんとかかわりながら自分が成長していく過程を、スライドを見せながら講義しました。看護師になろうと思ったときから今に至るまでの軌跡を先輩看護師が自分の言葉で語る機会を設けたことで、学生たちは自らの看護師としての成長過程をイメージすることができたようです。迷ったときには「患者さんにとって何が良いのかを考えると道が開ける」という一言にうなずく学生たちの姿が印象的でした。最後に各チームに分かれてディスカッションを行い、その中で「実際の現場の厳しさを実感した」との感想がありました。

私の病院自慢

健康教室「マリアビタミン」

本院では患者さんや家族、地域住民を対象に医療チーム協働による健康普及活動の一貫として外来では健康教室「マリアビタミン」を開催しています。外来待ち時間を有効利用した教室、他職種との協働による公開教室、また「出張マリアビタミン」と称した地域で開催する教室もあります。公開教室のメインテーマは今年度から「がん」とし、講義と質疑応答の参加型スタイルをとりセルフケア能力向上をめざしています。また今年度は、医療への患者参加を呼びかけるために、医療者とのパートナーシップをとりながら主体的に医療参画ができるような内容も追加しました。



本院

院内講習会「BLS+AED」

東横病院は武蔵小杉駅前という好立地で利便性がよい場所にあり、他部門を含めて知らないスタッフは殆どいないというくらいアットホームで温かい雰囲気のある病院です。東横病院では院内BLS+AED講習会を月に1回開催しています。これには委託業者を含めたスタッフ全員が参加し、救急蘇生を行えるようになっています。私の所属するICU/CCUからは3名がインストラクターとして活躍しており、私もインストラクターを目指して頑張っています。



ICU/CCU 金子聡子

4 病院紹介

東横

敬老の日イベント開催

～ベテランエイジはすこやかに～

多摩病院では、毎年敬老の日になみ、地域との交流、街づくりの協働としてイベントを開催しています。看護部の企画で各部門の協力を得て、健康測定として血圧・腹囲・体脂肪・骨密度・ストレス度チェック、食事・介護保険・介護等の相談を行いました。また、今年は地域のドレスメーカー学院と専修大学商学部ゼミの学生グループとの協賛で、ユニバーサルファッション(着脱しやすい療養着、介護服・通院服)の展示・相談を実施しました。約350名の地域の皆さまに参加を頂き大盛況でした。



多摩

マタニティ・ヨーガ教室1周年

昨年9月から毎週木曜にマタニティ・ヨーガ教室を開催しています。参加者は妊娠20週以降の妊婦さんで、日本マタニティ・ヨーガ協会マタニティ・ヨーガ指導者養成ベーシックコースを受講したスタッフが講師を担当しています。ヨーガの効果には、妊娠中のマイナー・トラブルの減少、呼吸法の理解などがあり、お産に向けた心身の準備に繋がります。妊婦さん同士も和気藹々と話ができて、リラックスタイムには必ず誰かが眠っています。予約枠の10名がすぐに埋まる人気の教室です。

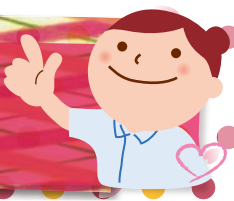


看護師 絹川朋美

西部

先輩ナースが教えちゃう♡

「私がこの病院に決めたワケ」



充実した教育制度が魅力

相川 唯さん

聖マリアンナ医科大学病院 ハートセンター北

聖マリアンナ医科大学病院では、学習プログラムにさまざまなメニューがあり、自分が目指す看護師になるため、それぞれの段階において必要な研修を受けるシステムが確立されています。こうした職場で学びながら、看護師として働きたいと思い、聖マリ病院を志望しました。看護師はみな向上心が高く刺激しあっていて、自分も専門的な知識を深め、看護力を高めていけるように努力したいと思っています。学生の皆さんには、就職活動の際、パンフレット等を見るだけでなく、実際に病院に足を運んで見学することをおすすめします。スタッフの活気や病院の雰囲気や自分の身体で感じ取って、そこで働く自分をイメージできるかどうかはとても大切です。私自身、大学病院で働く看護師の姿を見たことが大きな決め手になりました。また、いくつかある種類の白衣から自分の好きなものを選ぶこともできるのも嬉しいです。

本 院



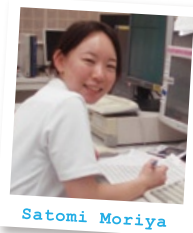
急性期病院での看護を志望

山田 理恵子さん

聖マリアンナ医科大学東横病院 脳卒中専門病棟(SCU)

急性期病院で勉強したいという希望があり、ちょうどその頃に東横病院がリニューアルオープンするところを知り志望しました。ここでは内科・外科といった区分がなく、消化器センター、心臓病センター、脳卒中センターのセンター単位で治療を行っています。そのため、ひとりの患者さんと継続してかかわることができると思ったのも、志望理由のひとつでした。私が現在所属するSCUには、症状の変化しやすい超急性期の患者さんが入院されていて常に緊張感があります。その一方で、日々回復へと向かう患者さんも多く、毎日の変化を患者さんや家族の方たちとともに感じる事ができて嬉しく思っています。院内のスタッフはみんな明るく元気!病院の規模が大きいため他部署とも連携がとりやすく、チームワークがよいことも魅力のひとつです。

東 横

最新のシステムの下、
病院全体で新人をフォロー

守谷 里美さん

川崎市立多摩病院 循環器内科、腎・高血圧内科病棟

学生時に多摩病院の病院説明会やインターンシップに参加し、実際に病棟の雰囲気を見ることができました。そこで感じたのは新しい病院で電子カルテシステムなど最新設備が整い、働きやすい環境であること。そこで実際に自分が働きたい病棟のイメージができました。また駅から徒歩3分の立地のよさも志望理由の一つです。働き始めてみると、看護師だけでなく、医師、検査技師、リハビリ、事務といったさまざまな職種先輩たちが親切に話しかけたり、教えてくれたりと、病院全体で新人看護師を受け入れ、フォローしてくれる体制ができていることがわかりました。最初の夜勤も心配でしたが、きれいな仮眠室もあり、ゆっくり休むことができました。まだまだ失敗することが多いのですが、先輩たちのサポートを受けて少しずつ成長できているように感じています。

多 摩

豊かな緑と
尊敬できる看護師に囲まれて

桜井 智行さん

聖マリアンナ医科大学横浜西部病院 4階北病棟(外科病棟)

大学卒業後、友人が交通事故で入院した際、男性看護師の存在を知り、自分もやりたいと思い看護学校に入学しました。在学中は、西部病院で看護助手としてアルバイトをしていました。その中で私が西部病院を志望した理由は、教育体制が整っていて勉強ができること、病院が緑に囲まれていて春にはきれいな桜が咲くこと、ユニフォームが自由なことなどがポイントになりました。就職にあたっては、実際に自分の目で病院を見ることが大切で、そこから自分が目指すものに近づけるのかを感じられると思います。西部病院の魅力は、明るい雰囲気や、尊敬できる看護師がたくさんいることです。男性看護師が多いことも心強いですし、安心できます。それに職員食堂も美味しいですよ。仕事はまだ分からない事もたくさんあり大変ですが、同期やプリセプター、先輩に恵まれ、充実した毎日を送れています。

西 部

マンガでGO!
新人がやってきたー

業務評価された部署や個人には、病院から表彰される制度があります。看護理念賞・ベストスタッフ賞・ナレッジワーカー賞などさまざま。頑張った分だけ喜びも大きいのです。

コメントリレー

仕事と育児を両立するパパさんママさんナース。
家族の笑顔のために今日もがんばります。

第3回



神野 真紀さん 東横病院 消化器病センター

東横病院は、自宅から自転車通勤できること、また看護方式が斬新で看護部長が子育てに理解がある事などから希望し、開院時から勤務しています。勤務当初は育児と仕事の両立が大変かとも思いましたが、病棟に先輩ママが多く大変さを共感できたため、職場でも気負うことなく続けられています。先日、がん看護を深めたいという希望で「緩和ケアナース養成研修」に6週間参加させてもらいました。看護の奥深さと、「病気」ではなく「患者さん」を見ていく事の大切さを改めて学びました。今後も、2歳の息子に元気をもらいながらナースとしても成長していきたいです。

チーム医療紹介

(聖マリアンナ医大病院)



RST(人工呼吸サポートチーム)

聖マリアンナ医大病院は院内ICUがなく、各病棟のリハビリルームで重症患者さんをケアしています。今までは、各科独自で呼吸器管理を行っているため、統一した管理ができていませんでした。また、呼吸器管理に慣れないスタッフも多く、不安を抱えて重症患者さんをケアしていました。そこで、集中ケア認定看護師が中心になり、呼吸器管理に対して「チームでサポートする必要がある」と、2008年4月から麻酔科医師、呼吸器内科医師、臨床工学技士、理学療法士という構成メンバーでRSTを設立、人工呼吸器装着患者さんへのよりよいケアを目指して活動を開始しました。現在は2回/月の定時ラウンド、コンサルテーション、呼吸器管理に対する学習会、マニュアル作成など中心に活動し、スタッフの知識、技術の向上をめざしています。

掲示板

Bulletin board

Bulletin board

Bulletin board

Bulletin board

Bulletin board

就職説明会・施設見学会

大学病院

別館8階臨床講堂13:00~15:00
10/17⑤、11/14⑤、12/12⑤、2/27⑤

横浜市西部病院

2階会議室⑤10:30~12:30
管理棟3階講堂⑤14:30~16:30
10/22⑤、11/14⑤、26⑤、12/12⑤、24⑤、
1/9⑤、21⑤、2/13⑤、25⑤、3/13⑤

川崎市立多摩病院

2階講堂13:00~15:00
10/24⑤、11/28⑤、12/12⑤、
1/23⑤、2/27⑤

東横病院

定例の説明会はございません。希望の方は、お問い合わせ下さい。(044-722-2121)

発行冊子の紹介



聖マリアンナ医科大学病院ナースサポートセンター陣田泰子センター長が編集した看護に関する手引書2冊が発行されました!

できるナースのための
超仕事術

MCメディカ出版 1,600円(税込)

看護現場学の方法と成果
いのちの学びのマネジメント

医学書院 2,520円(税込)

インターンシップのご案内

場 所

川崎市立多摩病院

対 象

看護師および助産師の養成機関に
在学中の方

開 催 日

平成21年11月28日(土)9:00~15:00

ー参加をお待ちしておりますー

【編集後記】

インターンシップには多くの学生が参加され、みなさん有意義な時間を過ごしたようです。この体験が将来に役立つように願っています。

♥ナースサポートセンター♥



Marianna Angels

2010. April. Spring
マリアンナエンジェルス通信 Vol.4
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区管生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
<http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/>
年 2 回発行



聖マリアンナ医科大学病院 川崎市初

総合周産期母子医療センター 開設！

神奈川県下で5施設目、川崎市では初めての総合周産期母子医療センターが3月1日、聖マリアンナ医科大学病院にオープンしました。このセンターは県・市からの要請を受けて設立されたもので、市民が安心して安全なお産ができるよう高度な周産期医療を提供しています。また地域の医療機関との連携を図り、あらゆる事態に24時間体制で対応、周産期救命救急センターの役割も担っています。産科部門ではMFICU（母体胎児集中治療室）6床・一般病棟43床・小児（新生児）7床を備え、出生前胎児の監視システムでコンピュータ制御・管理します。また新生児科部門ではNICU12床、GCU24床などを設置、あらゆる疾患の新生児患者を受け入れています。スタッフ全員が深い知識と技術、そして患者さんに対する深い思いやりを持って、愛ある医療を目指しています。

これから周産期医療を目指す方には、高度な知識を取得し、向上できる環境といえるでしょう。是非チャレンジしてみたいはいかがでしょうか？



ナース目前！

入職前研修「看護実践入門」

入職を控えた新人看護師を対象に、一日も早く看護師としての自覚を持つよう「看護実践入門」を3月末に実施しました。研修では医療安全の講義と同時に、看護技術を適切に患者さんへ提供できるよう、先輩看護師を交えた演習を行いました。演習の内容は、与薬の仕方・感染防止・車いすの移動移送を、グループ別にローテーションで行い、講師役の先輩看護師が手本となって丁寧に指導します。最後に習得できたかチェックリストを用いて確認をします。今までの学校の授業とは違い、看護師になるという自覚や緊張感で、研修者の顔は真剣そのもの。先輩の手慣れた手技に尊敬の眼差しで見入っていました。また、お互いに研修で初めて会った面々が研修の終わりにになると同志の仲間として打ち解けて、仲良くなっていました。これも研修のねらいのひとつです。



入 職 式

255名の
新人看護師が入職しました！

平成22年度入職式とオリエンテーションが4月1・2日に行われました。本年度は職員総勢375名が入職し、その中で約7割が新人看護師です。医学部本館大講堂の会場に集まったスーツ姿の入職者たちは、明石勝也理事長の挨拶や各部署の紹介説明などに、緊張した表情ながらも目を輝かせて聞き、また陣田統括看護部長は「ナースサポートセンターは4病院の連携を図りながら、全ての看護師が安心安全に働けるようにバックアップを行い、キャリアアップを支援します」と激励されました。これからマリアンナエンジェルスの一員として大いに活躍し、思いやりのある経験豊かな看護師へ成長することを期待しています。



私の病院自慢

DMAT

最近ドクターヘリやドクターカーで現場に派遣され医療処置をおこなっているシーンをご覧になったことはありますか？その中で救急隊員に混じり救護活動をしているチームを「DMAT」といいます。このDMATとは災害派遣医療チーム（Disaster Medical Assistance Team）の略で、おおむね48時間以内に大規模災害や事故などの現場に駆けつけ活動する機動性のあるチームのことです。聖マリアンナ医科大学病院内には、総勢11名の隊員がおり、看護師も6名おります。日常はそれぞれの配属セクションで勤務していますが、有事に備え研修や訓練への参加等も行っています。今年度の活動内容は、消防や警察と連動した訓練への参加、DMAT受け入れ訓練の実施、緊急被ばく講座やテロ対策の講義の受講などを行いました。また院内では防災対策委員会が主催する災害研修会の企画運営、アドバイザーなどを精力的に行っています。

熊本 孝代



助産外来を開設！

多摩病院では平成21年6月から助産外来を開設しました。妊娠37週以降の妊婦さんを対象に火曜と木曜の週2回実施しています。37週を助産師が担当した場合、38週は医師が担当するといったように交互に行っています。出産の準備は整っているか、乳房の手入れは出来ているかなど確認しながら、妊婦さんが不安に思っていることや出産に対する思いを受け止めるように努力しています。受診した妊婦さんからは「些細なことでも聞きやすくて安心できた。」という声を多く頂いています。



病院外で BLS との遭遇

平成22年1月に上野駅構内で倒れている人を発見し、人命救助を行いました。気道確保、胸骨圧迫、AEDを実施し救急隊へと引き継ぎました。AEDを実際に使用する場面に遭遇したのは初めてでしたが、BLS講習会を数回受講していたため迷いなく実施できました。後日、倒れた方が無事に社会復帰できたと連絡いただき、嬉しさと共にBLSの必要性を強く実感いたしました。東横病院でも毎月BLS講習会を開催しており、今後も参加し実践能力を高めたいと思います。

ICU/CCU 金子聡子



上野消防署にて表彰！

平成21年度 院内看護研究発表会開催

西部病院では、開院年より看護研究発表会を開催しています。今年度のテーマは「振り返ろう 日常の看護！語ろう私の看護」とし、口演、ポスター合わせて32演題が発表されました。発表には、部署発表に加え、多職種チームでの取り組みも多く、現場へのチーム活動の浸透が伝わってきました。また、特別講演や「看護師を継続する源となった、患者さまとの出会い」をテーマに4名のシンポジストとのディスカッションがあったりと、有意義な2日間でした。



4 病院紹介

東横



多摩

西部

4病院の
看護部長が
贈る

病院「特色のある4病院で、 紹介 実際の病院現場を体感してみませんか？」

聖マリアンナ医科大学4病院では、就職活動中の皆さんに実際の病院現場を理解していただくため、説明会と施設見学会を随時行っています。是非見学会に参加して病院の雰囲気やスタッフの活気を肌で感じてください！働く自分像のイメージが出来るかも？



kei takahashi

愛ある医療を
チーム一丸で
実践しています

高橋 恵 副院長
看護部長
聖マリアンナ医科大学病院



本院



yoshiko hayashi

特化した専門病院で、
より高度な
知識と技術を

林 芳子 副院長
看護部長
聖マリアンナ医科大学東横病院



東横

聖マリアンナ医科大学病院は、キリスト教の人間愛にもとづき、生命の尊厳を重んじ、病める人を癒す「愛ある医療を提供する」を理念に掲げ、地域医療を支えるネットワークの中心である特定機能病院として、最新の医学トレンドと医療機器・設備を駆使した高度な先進医療に、チーム一丸となって取り組んでいます。看護部でも、常に患者さんの人権を尊重し、患者さん中心の看護を実践すること、職員一人ひとりが人間性を高め、喜びを持って看護に従事することを基本方針とし、日々の看護を通して地域に貢献しています。このような現場で働く看護師の姿を見たり、直接話を聞いたりしてみませんか？病院の雰囲気を感じ取れると思います。当院では、病院見学会を毎月開催しています。是非ご参加ください。



Machiko Suzuki

命の輝きを支える
TAMA

鈴木 まち子 副院長
看護部長
川崎市立多摩病院



多摩



Ituko Uetani

みんなで育てる！
“いきいきナース”

上谷 いつ子 副院長
看護部長
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院



西部

川崎市立多摩病院は、2006年7月に7対1看護を取得して、患者サービスの向上と看護師の勤務体制を整え、患者さんの身近な存在として24時間365日、確かな技術の実践はもとより、やさしく寄り添う看護を心がけています。一度見学に来ていただければ肌で実感できると思います。あらゆる健康レベルにある患者さんの治療・回復を促進し、その人らしく「生きる」を多職種で構成された医療チームでサポートしています。チームの中でも、とりわけ看護師の活躍と影響力には目をみはるものがあり、専門職としての誇りをもって、医療の質向上を目指しています。当院はこのための研修及び新人指導体制を整え、スタッフナースとしての自立をサポートしています。そして、世界でたった一つの掛け替えのない、「あなたの命も」輝いてほしいと願っています。

当院は緑豊かな横浜市西部地区の急性期医療を担う地域中核病院で、救命救急センター、周産期センターを併設しています。高度な先進的医療・看護の充実に向けて多職種協働型のチーム医療を推進しています。また、患者さんの「家に帰りたい」を支える退院調整・退院支援に力を注いでいます。看護を探究する姿勢を大切に継続教育システムでは、一人ひとりのナースが目標を持っていきいきと輝ける瞬間をつくりたい！そんな願いをこめて、「みんなで育てる」がキャッチフレーズです。大変なこともたくさんありますが、いのちを守る現場で、“私のこだわりの看護”を実現している“いきいきナース”を肌で感じてみてください。病院見学、インターンシップへの参加をお待ちしています。

マンガでGO! 研修で スペシャリストに...



各病院ではキャリアアップに必要な教育プログラムを用意し、知識習得や技術向上のため多岐にわたる研修を行っています。また院内レクリエーションやイベントなど厚生福祉も充実。ステップアップとリフレッシュを可能にします。

コメントリレー

仕事と育児を両立するパパさんママさんナース。
家族の笑顔のために今日もがんばります。

第4回

原岡 喜世美さん

西部病院
周産期センター母性部門 看護師



西部病院に、平成21年2月「マリアンナはなみずき保育園」がオープンしました。毎朝3歳の長男と1歳の次女と一緒に出勤し、保育園に子どもたちを預け、白衣に着替えママからナースへ変身！救命センター、心臓血管センターを経て、昨年11月に育休明けで周産期センター母性部門に復帰しました。生後間もない赤ちゃんに接する度に、命の尊さ、我が子の成長を感じます。8歳になる長女の夢はナースになること。子どもたちの夢を大きく膨らませていけるようにママとしてナースとして、これからも輝いていられるよう頑張っていきたいと思います。

マリアちゃんが
潜入！



西部病院
「はなみずき保育園」を紹介！

西部病院敷地内の別棟1階にある「はなみずき保育園」は病院の福利厚生施設として設立され、毎日園児達の楽しそうな声で賑わっています。施設内はとてと広く、日当たり抜群！壁には折り紙で作られた絵が飾られアットホームな雰囲気です。また、緑多い庭には滑り台や砂場も完備し、安心・安全な保育を提供しています！忙しいママさんナースをしっかりサポート、これでお仕事に専念出来ますね♡



チーム医療紹介

東横病院 医療支援連携室

退院にむけて、医師・看護師・多職種とともに、医療支援連携室の看護師と医療ソーシャルワーカー（以下MSW）にて支援を行っています。自宅退院が転院・転施設等、退院後の方向性に患者・家族が迷っている場合は、看護師とMSWと一緒に支援を行うなどして、職種による縦割りの対応でなく横のつながりを大切にしています。多職種が関わるために情報の共有が十分になされないとチームとしての力が発揮されないため、支援に関わる際には患者・家族を含め十分な話し合いを行い退院までの目標を共有します。そのため退院支援の開始時と必要な時には、医師・病棟看護師・多職種とともに情報共有のためのカンファレンスを開催することにし、患者さん中心のチーム医療を目指しています。

医療支援連携室 山口一江



掲示板

2011 就職説明会・施設見学会 病院見学・説明会に関しては上記以外の日程も対応しております

大学病院
別館8階臨床講堂13:00～15:00
4/24(土) 5/22(土) 6/26(土)
7/10(土)・28(金)・30(金)
8/2(月)・6(金)・20(金)・27(金)
9/3(金)・25(土) 10/16(土)
11/27(土) 12/11(土)
1/22(土) 2/19(土) 3/12(土)

東横病院
5階会議室10:30～12:30
5/8(土)・12(金)・22(土)・26(金)
6/2(金)・12(土)・16(金)・26(土)
7/10(土)・24(土)
8/14(土)・28(土)
9/11(土)・25(土)
10/6(金) 11/13(土)

横浜市西部病院
2階会議室(土) 10:30～12:30
管理棟3階講堂(金) 14:30～16:30
4/24(土) 5/8(土)・22(土) 6/12(土)・25(金)
7/10(土)・16(金)・24(土) 8/14(土)・27(金)
9/11(土)・25(土) 10/23(土) 11/13(土)
12/11(土) 1/29(土)
2/26(土) 3/12(土)

川崎市立多摩病院
2階講堂13:00～15:00
4/10(土)・24(土) 5/8(土)・22(土)
6/12(土)・26(土) 7/10(土)・24(土)・29(金)
8/5(金)・19(金)・28(土) 9/11(土)・25(土)
10/9(土)・23(土) 11/13(土)・27(土)
12/11(土)・25(土) 1/22(土)
2/26(土) 3/12(土)



説明会・見学会に
参加された方に
マリアンナオリジナルグッズを
贈呈しています！
みなさん、是非ご参加ください。
お待ちしております♡

2011 採用試験
大学病院・別館8階臨床講堂
10:00～12:00

実施月	実施日	実施月	実施日
5月	22(土)	11月	27(土)
6月	26(土)	12月	11(土)
7月	10(土) 23(金)	1月	22(土)
8月	6(金) 20(金)	2月	19(土)
9月	3(金) 25(土)	3月	12(土)
10月	16(土) 30(土)		

※採用試験は主たる生活圏を問わず受け付けます。
詳しくは人事課（聖マリアンナ医科大学）
044-977-3311（内線）まで。

【編集後記】

今年も初々しい新人が入職しました！病院敷地内の桜もちょっぴり蕾を開かせて、新人達を歓迎しているようでした。医療チームの一員としてこれからの活躍を期待しています。（*^_^*）
ナースサポートセンター

携帯ホームページをご参照ください。
<http://mobile.marianna-u.ac.jp>



発行：聖マリアンナ医科大学
ナースサポートセンター

聖マリアンナ医科大学病院
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1
TEL 044-977-8111（代表）
<http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/>

聖マリアンナ医科大学東横病院
〒211-0063 神奈川県川崎市中原区小杉町3-435
TEL 044-722-2121（代表）
<http://www.marianna-u.ac.jp/toyoko/>

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町1197-1
TEL 045-366-1111（代表）
<http://www.marianna-u.ac.jp/seibu/>

川崎市立多摩病院（指定管理者 聖マリアンナ医科大学）
〒214-8525 神奈川県川崎市多摩区宿河原1-30-37
TEL 044-933-8111（代表）
<http://www.marianna-u.ac.jp/tama/>



Marianna Angels

2010.Oct.Autumn
マリアンナエンジェルス通信 Vol.5
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/
年 2 回発行

自分の
知識や技術、
自信がなくて
不安…。

これで安心!不安なあなたを
バックアップします!

～新人看護師 教育特集～

学校でひととおり看護技術を学習したつもりだけど、実際の現場でちゃんと実践できるかどうか不安…と感じている人は少なくないのでは?

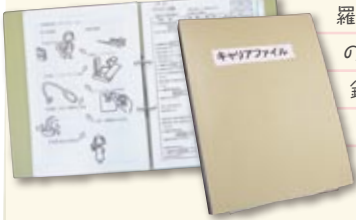
聖マリアンナ医科大学病院及び附属病院では新人看護師のためのさまざまな研修や看護教育システムを用意し、不安な方でも確実に患者さんに技術を提供できるよう、一から丁寧に教えるバックアップ体制が整っています。

だから自信のない方でも大丈夫!各病院から充実した教育内容の一部をご紹介します。

本院

キャリアファイル『新人看護技術チェックリスト』

大学病院では入職後看護師さん全員に、キャリアファイルという冊のパンダーを支給します。その中に「新人看護技術チェックリスト」があります。これは看護技術習得に関する約130項目(技術編、知識・根拠編)を、頻度とリスクの習得優先度レベル別に分けて、プリセプティ(新人)が確実に習得できたかどうかを、プリセプターと主任がチェックするものです。先輩のアドバイスを受けながら、技術的なことや院内の決まり事などファイルに追加して記入します。最終的に技術に対する理解ができ、全て把握する内容を網羅したら主任のサインを受け、現場での実践が可能となります。自分の理解度や、技術的に何ができないかを明確に把握でき、また実施記録の知識や根拠メモにより何度も復習が可能です。基準は3年間でチェック項目を全マクリア出来るようにします。まさに自分の成長過程がわかる貴重な1冊なのです!



キャリアファイルと共に成長します!

聖マリアンナ医科大学病院 脳神経外科8東棟
看護師2年目 植松奈々さん

初めてキャリアファイルを手にした時、項目が細かくて大変そうでしたが、先輩にひとつひとつの技術をチェックしてもらえると安心感がありました。このチェックリストは、技術・知識の習得はもちろん可能ですが、私は、日々のアセスメントに繋がるように一つの技術から関連する知識も追加して書き入れました。知識の幅が広がって勉強する機会にとっても役立っています。また紙に残すことで、いつでも振り返ることができ安心です。私にとってプリセプターの存在もとても大きく、いつでも困ったことがないか声をかけてくださるので、とても心強いです。看護師を志望される方へ一言。技術は、根拠をしっかりと学び、必要な知識をもったうえで行うことが大切。マリアンナでは先輩に見てもらいながらひとつひとつ覚えていけるので安心です。院内には認定看護師の方も多いため、勉強会がたくさん開催されていて、とても勉強しやすい環境です。



東横病院

新人と二人三脚、初のプリセプター奮闘中!

東横病院では平成22年4月に当院初となる新人看護師が1名入職しました。私自身プリセプターを務めることは初めてであり、神奈川県保健福祉局による「新人看護職員と新人教育担当者」に教育的支援をする研修会に新人と2人で参加しています。研修ではケアはもちろんのこと、教えること・育てることを学習しています。私は、教育的関わりというのは難しいものだと思っていましたが、新人にどんな看護師になって欲しいのか、その願いを持って新人と関わることが大切だということに気づきました。今、この気づきをテーマに実践している最中です。(ICU/CCU 埴美鈴)



新人 大庭美奈子さん

指導者 埴美鈴さん

⇒ 新人も教育担当のプリセプターも共に成長していくんですね!



西部病院

仲間と自然の中で、貴重な体験!

平成22年6月18日から1泊2日で「3か月新人看護職員フォローアップ研修」に行きました!体を思いっきり動かして汗をかき自然に触れながらおいしいものを食べる。また同期との他愛無いおしゃべり…。研修ではこういった時間を仲間と共に経験することを大切にしています。「自主性・行動力・チームワーク・マナー」など社会人としての学びも大きかった研修だと思います。自己の思いを表現することで他部署の同期とも仲良くなったと思います。この研修を機に1年間同期同士で助け合いながら共に成長していくことを期待しています。



⇒ 仲間との絆が深まり、職場でのチームワーク力が高まりますね!



多摩病院

充実の技術研修

川崎市立多摩病院では、平成22年度より新人看護師の技術研修をより充実した内容にバージョンアップしました。臨床で頻繁に行われる基本的な看護技術を、現場で実際に使用する物品と手順で計画的に全員が演習します。しかも!担当講師は各部署の主任さんなので、現場の様子やポイントをおさながらわかりやすく指導してくれます。さらに!!実際に現場で技術を実施するときも、部署に主任さんがいるので「研修で教えてもらったこと、部署の先輩が言っていることが違う…」なんてことがなくて安心!!!という仕組みに変更しました。同期の仲間と楽しく、安全・着実に看護技術を身につけています。



⇒ 実際に行う演習をマスターすれば、もう怖いものなしですね!



私の病院自慢

大活躍!スペシャリスト30名

本院からは、専門看護師・認定看護師の集団組織、「スペシャル支援ネット」の活動をご紹介します。本院には現在、専門看護師2分野3名、認定看護師14分野27名、計29名(1名重複)が在籍しています。普段は、自分の病棟で高度な看護知識・技術を用い実践活動をしているほか、今年度は年間合計90回の学習会を企画・実施し、看護実践能力の向上に向けた指導・教育活動を行っています。また、緩和医療部会や、褥瘡委員会、RSTなどの院内各種チーム医療活動においても、認定看護師がその主要メンバーとして横断的に活動し、医師やコメディカル等との連携を図りながら臨床現場での問題解決に向けて、日々取り組んでいます。

スペシャル支援ネット委員長 山崎雅美



本院

東横病院認定看護師第1号誕生!!

東横病院では、SCUでの超急性期看護、脳卒中病棟での急性期から回復期にかけての看護、そして脳血管内治療における放射線看護までをセンターとして一体化しているため、幅広い治療や回復の過程に携わることができます。それぞれの専門性を体感することで得た知識・技術は、日々接する患者さん一人ひとりの、より深い理解に繋がります。

「脳卒中リハビリテーション看護」が自分の目指す看護に合致していました。東横病院の応援のもと、険しい課題や実習を泣きながら乗り越え、7月にめでたく認定審査に合格しました。

脳卒中センター副部長 金本美香



東横

バーベキューへ行こう!

多摩病院では、亀谷院長を委員長とし多職種メンバーで構成されたレクリエーション委員が職員の親睦をはかるために、年間を通して幅広いレクリエーション活動を企画しています。今年度は初めての試みとして、全職員を対象とした、バーベキューパーティーを8月開きました。休日の職員が家族といっしょに参加したり、仕事帰りの職員が立ち寄りして、多くの参加者が集まりました。肉食系も草食系もおいしいバーベキューに舌鼓を打ちながら、灼熱の多摩川河川敷で大いに盛り上がり、楽しいひとときを過ごしました。



多摩

「感動看護エピソード」最優秀賞受賞!

「看護の日」制定20周年を記念して企画された「感動看護」エピソード募集において、当院、心臓血管センター副部長 山口義美さんの「感動のスキップ」が最優秀賞を受賞しました。交通事故で片足が義足となった男の子との関わりを紹介したこのエピソードは、応募総数1603通の中からの受賞でした。看護の仕事には様々な出会いと別れがあり、その時々数え切れない「感動体験」があります。今回の受賞を受け、西部病院版「感動看護エピソード大会」を現在企画中です。



西部



インターンシップ報告

本院 初めての体験で緊張と充実感!



今年も恒例の夏季インターンシップを8月上旬から中旬にかけて各2日間計3回行いました。北海道から九州まで全国の看護学校から希望者が参加し、研修内容に挑みました。1日目はオリエンテーションから始まり「病棟研修・見学、先輩の技を体験しよう」、2日目は「病棟研修、ER-CORE研修、終了式」を実施しました。

ERの研修では、AED使用方法やBLSでの重要なポイントなど先輩看護師がマネキンを使用して講習、そのあと手順にならって学生一人ひとりが実践します。一刻を争う救急の現場を想定すると皆さん真剣で、思わず緊張感が漂います。北海道の看護学生は「この病院を地元の説明会で知り、参加しました。病棟内での研修は初めてのことで、すごく新鮮!先輩ナースも優しく指導してくれて、またチームワークの良さに驚きました」と感想を述べられました。就業体験を通して実際の看護に触れ、充実した2日間だったようです。



西部「夜勤インターンシップ」に挑戦



今年も全国津々浦々、計24名の看護学生さんが夏季インターンシップに参加してくれました。初めてカラーユニフォームに袖を通した学生さん(写真:下)は「動きやすい!」と感動!希望する部署に移動して、先輩看護師と一緒に看護ケアや処置を体験しました。「患者さまの希望に合った、看護を体験できた」「みんなが声をかけ合っていて、事故防止に繋がる」など、私たちが大切にしている事に気づいてくれました。西部病院の今年の目玉は「夜勤インターンシップ」です!夕方から消灯まで、看護師とともに行動します。注射をダブルチェックして混注する体験をした学生さんは「夜勤でも、ちゃんと安全な看護してすごいです!」と、感動!

夜勤帯の患者さんの様子を知ること、病院で看護専門職として働くイメージを高めてくれたようです。



マンガでGO!



新人看護チェックリストは130の技術項目があります。各項目事前学習をして技術を磨き、プリセプターと主任にチェックしてもらいます。最終的に習得したと認められた場合には承認印を受け、現場にて実践が可能となるのです。分からないことはプリセプターに確認すれば、出来るまで教えてくれます。厳しいけど確実に技術が身についていきます。

第1回 新人看護師奮闘記

コメントリレー

助産師2年目、母親学級で得られた患者さんとの繋がり

助産師学生のときに4ヶ月間お世話になっていた多摩病院に就職したのが、2009年の4月のことです。新人一人という環境には不安があり、最初は日々の業務になれることで精一杯でしたが、少しずつ、相手に合ったケアや保健指導を行う看護や助産に、面白さを感じるようになりました。初めて担当した母親学級では、集団に対し、限られた時間の中で行う保健指導に難しさを感じました。また、教科書どおりではない妊婦さんたちからの不安や質問に、どう答えていくべきか悩みました。自分の知識や経験だけではどうしてもわからないことは、先輩スタッフの母親学級を見せてもらったり、相談にのってもらったりしながら、なんとか全5回を終えることができました。自分が関わった患者さん、褥婦さんや赤ちゃんが退院するときはもちろん、助産師指導で退院後の元気な姿を見ることが出来るのが、仕事のやりがいを感じる瞬間です。今は、自分の担当の母親学級の人たちが分娩で入院してくることが、何よりの楽しみになっています。

佐々木 愛さん 川崎市立多摩病院 助産師



注目!! うちの病院の二二がウリ! 東横病院編

手術室

当院の手術室は看護師長を筆頭に看護師8名、看護助手1名で計9名の少数精鋭で構成されています。手術は消化器外科の腹腔鏡・開腹・内視鏡的腫瘍切除等と脳神経外科の脳血管疾患や脳腫瘍等、幅広く行われています。

手術室看護師は24時間365日、定時・緊急手術に対応することは当然の業務です。その他に夜間・休日の待機時間にも救急外来、脳アングロ、心臓カテーテル、各病棟への応援など手術室看護師の強みを最大限に活かして活躍をしています。

「手術は自分たちで!」「でも頼まれたらどこにでも飛んでいきますよ!」これが私たちのウリです!

365日24時間対応
抜群のチームワークと実践力!



清水みよ子さんの詩コーナー

「青空」
なんにもない
青い空に
ぽっかりと浮かんだ
白い雲
いつもの場所
ぬけるような空
少しベッドを
ずらそうか
今日は晴れて
いるんだよ
まぶしいのが
わかるかな
風も気持ちがいいみたい
空がきれい
とつても
この青空を
あなたにも見せてあげたい
清水みよ子さん
「天使になる瞬間」詩集より
元聖マリアンナ医科大学病院 看護師

掲示板

2011就職説明会・施設見学会

病院見学・説明会に関しましては下記以外の日程も対応しております

大学病院
別館8階臨床講堂 13:00~15:00
10/16(土) 11/27(土) 12/11(土)
1/22(土) 2/19(土) 3/12(土)

東横病院
5階会議室 10:00~11:00
10/6(木) 10/9(土) 10/23(土)
11/13(土) 11/27(土)
12/11(土) 12/22(木)

横浜市西部病院
2階会議室(土) 10:30~12:30
管理棟3階講堂(金) 14:30~16:30
10/23(土) 11/13(土) 12/11(土) 1/29(土)
2/26(土) 3/12(土)

川崎市立多摩病院
2階講堂 13:00~15:00
10/9(土)・23(土) 11/13(土)・27(土)
12/11(土)・25(土) 1/22(土)
2/26(土) 3/12(土)

説明会・見学会に参加された方に
マリアンナオリジナルグッズを贈呈しています!
みなさん、是非ご参加ください。
お待ちしております♡

2011採用試験

大学病院・別館8階臨床講堂
10:00~12:00

実施月	実施日
10月	16(土) 30(土)
11月	27(土)
12月	11(土)
1月	22(土)
2月	19(土)
3月	12(土)

*採用試験は全員の合格でも行っています。
詳しくは人事課(聖マリアンナ医科大学) 044-977-9316(金)まで。

第1回 オールマリアンナ 知恵と実践の交流会 マリアンナパートナーシップ報告会

■平成22年10月4日(月)~10月14日(木)
ポスター展示
場 所:聖マリアンナ医科大学病院2階玄関ホール、4階わたり廊下
■平成22年10月7日(木)
17:00~17:20 マリアンナパートナーシップ報告
17:30~19:00 各部署・チームの報告
場 所:本館3階臨床講堂
■平成22年10月8日(金)
講演会 17:00~19:00
テーマ:元気をだそうオールマリアンナ
マリアンナの成功ストーリーを創るー
地域生存支援LLP組合員
講師:山浦 晴男先生 情報工務代表
千葉大学大学院・東京医科大学大学院などの非常勤講師
KJ法とその活用における第一人者
場 所:本館3階臨床講堂
主催:マリアンナパートナーシップ推進チーム

【編集後記】

今年は異例の猛暑で、体調管理が大変だったと思います。これから園芸に向けて勉強に励むには良い季節になりますね。一同応援しております。(*^_^*)♡
ナースサポートセンター

携帯ホームページをご参照ください。
<http://mobile.marianna-u.ac.jp>





Marianna Angels

2011.May.Spring
マリアンナエンジェルス通信 Vol.6
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/
年 2 回発行



専門看護師・認定看護師

～目指せ! マリアンナのエキスパートたち!～

聖マリアンナ医科大学病院および附属病院では約4名の専門看護師、53名の認定看護師が在籍しています。専門的な知識と技術を活かして、看護ケアや患者さん相談・看護師教育などさまざまな業務行い活躍しています。日々奮闘するマリアンナのエキスパートたちと活動内容を紹介します!

大学病院

心臓病看護専門相談を立ち上げ、質の高い看護支援を

慢性疾患看護専門看護師 和田 由樹さん

当初、専門看護師を目指すことは全く考えていませんでしたが、臨床現場で慢性疾患をもつ患者さんに接するたびに「もっと質の高い看護支援をしたい」と考えるようになりました。そのためには何をしようかと考えたとき、専門看護師を目指すことを思いつきました。認定後は仲間と心臓病看護専門相談を立ち上げ、継続した看護支援を行っています。私が大切にしていることは、対象者の生活と療養に対する調整者としての姿勢です。今、この対象者は療養を優先すべきだと私が判断しても、最終選択者は対象者自身なのです。対象者の生活と意向を確認しながら、必要な看護支援を明確にするためにヘルスアセスメントを行います。私が行ったアセスメントを対象者に伝え、これからの生活を共に考えながら最終選択をしていただくようにしています。最近では、看護専門相談で対象者に会うたびに、対象者自身が生活の中でできる療養を実行できていると実感しています。

スペシャル 支援ネット



本院には4名の専門看護師と4領域27名の認定看護師が在籍し、さまざまな看護実践を行っています。指導教育や学習会、研究活動などを実施しスペシャル支援ネットとして活躍しています。

西部病院

最高の緩和医療で全ての患者さんに笑顔を

緩和ケア認定看護師 塩尻 智恵子さん



塩尻 智恵子さん(写真 左)

「今ちゃん、助けて…苦しいよ」と、辛さを訴える患者さんの声、表情、息遣い、傍に付き添う不安げな家族の姿、今でも忘れられません。その時私は、自分の無力さ、無恥さ、不甲斐なさを感じました。そして看護師である以上、患者さんの幸せのため、自分のためにも成長しなければならないと思いました。それが認定看護師を目指すきっかけです。あれから約10年たちました。現在は、緩和ケアチーム専従看護師として働いています。チームを立ち上げて活動を開始した頃は、乗り越えなければならないハードルが多く、大きなストレスを抱えていました。しかし、活動から3年目を迎えた今、ケアを必要としている患者さん・ご家族と出会い、寄り添えることや部署を超え多くのスタッフと協働出来ることに大きな喜びを感じています。これからも、一人ひとりの命の輝きを大切に最高幸せを目指し、患者さんが「いい人生だった」と思えるような旅立ちを迎えられるよう、支援していきたいと思っています。

東横病院

脳卒中急性期から、生活の再構築を踏まえた看護を

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 金本 美香さん

私は脳神経疾患の患者さまと関わる十数年の看護の中で、脳卒中発症による多様で複雑な障害を最小限に留めること、またそれらを有しながらもその人らしく生きていただくために、看護師として自分に何ができるのかと自問する日々でした。正直、認定看護師には全く興味がなかったのですが、新たに「脳卒中リハビリテーション看護」の分野が開講されると聞き、自分の目指す看護に合致していたため、挑みました。教育課程の受験、受講、実習、認定試験の受験など、東横病院の看護部やスタッフの皆さんの応援なくしては乗り越えられなかったことは言うまでもありません。東横病院は、SCUでの超急性期看護、脳卒中病棟での急性期から回復期にかけての看護、そして脳血管内治療における放射線看護までを経験できる一体化体制です。今後も、それぞれの専門性を習得し、脳卒中患者さんの重篤化回避と早期からのリハビリにチームとして取り組めるよう、活動していきたいと思っています。



金本 美香さん(写真 前列右から2人目)

多摩病院

患者さんの苦しみを少しでも和らげる看護を提供

緩和ケア認定看護師 山田 くみさん

10年前、多くのがん患者さんは、様々な苦痛を抱えたまま最期を迎えていました。私は、その現状を見て、「その苦しみを少しでも和らげられる看護がしたい」と思い、緩和ケア認定看護師を志すようになりました。そして昨年、私は緩和ケア認定看護師の資格を取得し、所属する病棟で活動を始めています。緩和ケアを必要とする患者さんを看護することは、時として無力感に襲われ、とても辛く感じることもあります。しかし、患者さんや家族から「いろいろ心配だけど、話せてよかった」などと言われ、少しでも安堵した表情を見ることが出来た時は、「よし、また頑張ろう」という気持ちになります。私がケアしていくうえで、常に心掛けていることは、「患者さんに声をかけ、隣に座り、ひたすら話を聴く」という姿勢です。この誰でもできる些細な姿勢が、緩和ケアで大切な寄り添うケアの一步になると信じています。今後も、多摩病院で出会う患者さんに「寄り添う看護」を実践し、より質の高い緩和ケアを提供できるように頑張っていきたいと思っています。



山田 くみさん(写真 右)



キャリアアップを目指すあなたへ

聖マリアンナ医科大学病院・附属病院ではスキルアップを目指す意欲ある看護師さんに、さまざまなバックアップ体制を整えています。職場チームでのサポートや支援体制など、みんなで応援しています!!



私の病院自慢

新人ケース レポート発表紹介

本院では毎年新人教育としてケースレポート発表会を行っています。新人看護師として日々患者さんに関わる中で「最も心に残った看護」をプリセプターと共に振り返りレポートします。今年の発表では、病棟スタッフ一同が医療の怖さを改めて感じるとともに、新人の患者さんへの関わりに新鮮な驚きと感動を覚えました。また、新人の成長だけでなく、プリセプターの指導力の向上、それを支える温かい看護チームの力も感じる事ができ、本当にうれしいひと時でした。

本院

八戸短大インターンシップ

3月のインターンシップにおいて、先輩として看護実践報告者に選ばれ発表を行いました。学生からは「現場で働く看護師はすごい、新人で不安が一杯でも患者さんにしっかり向き合っている」「聖マリアンナの病院では後輩をしっかり見守って育てているのが解かった」などの感想が聞かれました。



別館7南病棟 (リュウマチアレルギー内科) 大和田和平

「フットケア認定指導士」 取得しました!

夜勤明けで足がむくみ、靴が入らない事もしばしば。何とかならないかと思い、足や靴に興味を持って、色々勉強していくうちに、奥深くおもしろくなりました。足に悩みがある人は意外に多く、足の健康やフットケア、靴選びが本当に大切である事を実感し、より多くの人に伝えたいと思いました。「フットケア認定指導士」の認定を得て、シューフィッターやリフレクソロジー、ドイツで学んだ知識と技術も生かし、講演等色々活動中です。



5 階病棟 富田律子

東横

感動の新人修了式

3月29日、毎年恒例の新人修了式が開催されました。新人研修のさまざまな風景をエンヤの音楽にのせたスライドショーでは、1年間の思い出が走馬灯のようにかけめぐり、あちこちで新人のすすり泣き、そして師長の嗚咽がきかれました。4月に入職した新卒新人は誰ひとり欠けることなく全員が、達成感と充実感に満ちた表情で、師長がひとりひとりのために愛情をこめて書いたオリジナルティーあふれる修了証を手にしました。



多摩

歴史探訪・西部病院が歴史を変えた?

横浜市の地域中核病院として西部病院が開院してから24年目を迎えます。病院の建設に伴って行われた調査で発掘された「矢指谷(やさしやと)遺跡」を紹介します。この遺跡は、旧石器時代のもので、関東ローム層の立川ローム層からナイフ型石器などが発見されています。人間の活動跡が見られる遺跡としては、市内最古であり、これによって横浜での人々の存在が2万年をさかのぼることが明らかになりました。自然に囲まれた敷地には深い歴史が眠っています。



西部

第2回 新人看護師奮闘記

コメントリレー

看護師奮闘記 「患者さんの“ありがとう”が嬉しい」

赤堀 沙織さん 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 看護師

看護師として働き始めて、最初は戸惑うことが多くありました。日々の業務に追われて、自分の仕事を時間内に終わらせることに精いっぱい、患者さんたちと関わる時間がなかなか作れなかった。学生の頃は自分の受け持ち患者さん1人に対して、密に関わることが出来ていました。しかし、看護師になって患者さんと十分に話す時間がない現状に悩む日々が続きました。そんな中、先輩たちが心配して声をかけてくれました。先輩のサポートもあって、次第に患者さんのそばに寄り添える時間が増えました。あるとき、患者さんに「ありがとう。あなたがそばにいてくれてよかった」と言われ、その言葉が嬉しく自分のやってきた看護は意味のあることだったと感じました。今でも患者さんと接する時間を大切に日々仕事に励んでいます。西部病院は、アットホームな雰囲気であり、患者さん、そして院内スタッフの笑顔があふれている病院です。仕事の面では、まだまだわからないこともたくさんあり、失敗ばかりの毎日ですが、先輩たちのサポートもあって笑顔で楽しく仕事をすることができています。



写真は、当院で開発協力した経腸栄養ディスポバッグ(株JMS:ジェイフィード栄養バッグ)の使用案内DVD作成の撮影に出演協力している場面です。

マンガでGO! 目指せ!エキスパート!



医療技術が高度化・専門化するにつれて、看護師にはより高い看護のレベルが求められています。日本看護協会が導入した専門・認定看護師制度は専門的な知識と看護技術を習得し質の向上を図ることを目的としています。当院でも勤務と両立できる条件で大学・大学院への進学を勧め、サポートしています。

注目!! うちの病院の「」がウリ! 川崎市立多摩病院編

年度末恒例の「看護部活動報告会」開催!

川崎市立多摩病院では、毎年3月の恒例行事として「看護部活動報告会」を開催しています。各部署での取り組みや学会発表した研究報告など、その年の成果をまとめて共有し、お互いの見聞を広げて次年度への活力につなげています。委員会の活動や部署での看護の工夫、事例検討など合わせて27演題の報告を聞き「他部署の専門分野の看護師が一生懸命活動しているのがわかり今後の励みとなった」「普段知らないことを知る良い機会、とても有意義だった」などの感想が聞かれました。今年も各部署ですでに様々な取り組みが始まっています。



各部署から一年間の活動を報告しあい、意欲を高めます!

病院見学会 ツアー

聖マリアンナ医科大学病院・附属病院では病院見学会を随時開催しています。(要申込) 全体説明のあと、病院内どこでもOK! ご希望のコースを見学します。実際の現場を肌で感じてください!



START



8F別館会議室 全体説明



内科病棟ナースステーション



ハードセンター



消化器・一般外科ナースステーション



救急救急センター



聖堂マリア像(ロビー)



看護師寮(フロア)

いろいろ見てナットク!

GOAL

TOPICS トピックス

入職式が行われました!

ようやく春らしい穏やかになった平成23年4月1日、大学にて入職式が行われ、本院・附属病院合計401名の新人が入職しました。新たな環境で働く緊張感と期待が感じられました。



入職式で挨拶する4病院看護部長

入職前研修を実施

新人ナース達は知識・技術・情報などの入職前研修を行いました。与薬や医療安全など熱心に講義を受け、充実した研修会となりました。



HOT NEWS

本院保育園建設予定!

平成23年10月より大学病院の敷地内にて、保育園建設工事が着工されます! 1才から5才児まで約30名の定員で開園は平成24年4月を予定しています。

お知らせ

マリアンナグッズ新登場



説明会・見学会に参加された方にマリアンナオリジナルグッズを贈呈しています! みなさん、是非ご参加ください。お待ちしております♡

掲示板

2012就職説明会・施設見学会

病院見学・説明会に関しましては上記以外の日程も対応しております

大学病院

別館8階臨床講堂 13:00~15:00

5/28(土) 6/25(土)
7/9(土)・22(金)・27(水)・29(金)
8/1(月)・5(金)・19(金)・26(金)
9/2(金)・24(土) 10/15(土)・29(土)
11/26(土) 12/10(土)
1/28(土) 2/18(土) 3/10(土)

東横病院

5階会議室(土) 10:30~12:00

5/14(土) 6/11(土)
7/9(土)・20(水)・23(土)
8/10(水)・13(土)・27(土)
9/10(土)・28(水) 10/8(土)
11/12(土) 12/10(土)
1/28(土) 2/25(土) 3/10(土)

横浜市西部病院

2階会議室(土) 10:30~12:30

5/14(土)・28(土)
6/11(土)・25(土)
7/9(土)・23(土) 8/13(土)・27(土)
9/10(土)・24(土) 10/22(土)
11/12(土) 12/10(土) 1/14(土)
2/25(土) 3/10(土)・24(土)

川崎市立多摩病院

2階講堂(土) 9:30~11:30

5/14(土) 6/11(土) 7/9(土)・23(土)・29(金)
8/13(土)・19(金)・27(土)
9/10(土)・16(金) 10/22(土)
11/12(土) 12/10(土) 1/14(土)
2/25(土) 3/10(土)・24(土)

2012採用試験

大学病院・別館8階臨床講堂 10:00~12:00

実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
5月	28(土)	9月	2(金)	1月	28(土)
6月	25(土)	10月	24(土)	2月	18(土)
7月	9(土)	11月	15(土)	3月	10(土)
8月	22(金)	12月	26(土)		
	19(金)		10(土)		

現地会場・各会場 13:00~16:00

実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
札幌	9月11日(日)	名古屋	9月24日(土)		
弘前	9月10日(土)	大阪	10月22日(土)		
青森	9月25日(日)	岡山	10月1日(土)		
八戸	9月17日(土)	松山	10月2日(日)		
盛岡	9月3日(土)	福岡	9月11日(日)		
仙台	9月24日(土)	小倉	8月28日(日)		
新潟	9月17日(土)	宮崎	10月2日(日)		
高崎	9月3日(土)	鹿児島	9月10日(土)		
		沖縄	9月4日(日)		

詳しくは人事課(聖マリアンナ医科大学) 044-977-9316(直)まで。

夏季インターンシップ

春も開催します!

大学病院

8/3(水)・9(火)・10(水) (1日コース)

西部病院

7/26~9/29の(火・水・木) 助産師 7/28~9/29の(木) (1日コース)

多摩病院

8/2(火)・25(土) (1日コース)

東横病院

8/1(月)・8/2(火) (1日コース)

詳しくは、ホームページをご覧ください!

携帯ホームページを参照ください。 http://mobile.marianna-u.ac.jp

【編集後記】

この度の東日本大震災の被害にあわれた多くの皆様から心からお悔やみ、お見舞い申し上げます。当院も震災直後よりDMATや医療救護班を派遣して活動していますが、本当に心痛む思いです。一日も早い復旧復興をお祈り申し上げます。 ナースサポートセンター



Marianna Angels

2011.Oct.Autumn
マリアンナエンジェルス通信 Vol.7
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区管生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/
年 2 回発行

東日本
大震災
特集

聖マリアンナ医科大学病院

東日本大震災 災害派遣医療チーム報告

このたびの東日本大震災において被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。聖マリアンナ医科大学病院災害派遣医療チーム (DMAT) は、3月11日の東日本大震災発生にともない当院災害対策本部に入るとともに、検討部会メンバーは「神奈川県における統括

DMAT・被災地におけるDMAT・当院災害対策本部におけるDMAT」の三つのグループに分かれて災害対応を行いました。また被災地のひとつである気仙沼、大島を中心に医療救護班を定期的に派遣し活動が続けられました。ここではDMAT活動について報告します。

神奈川県庁でのDMAT活動報告

日本DMAT隊員 北病棟副師長 入佐 温子さん

当院では平成 18 年に日本 DMAT (災害派遣医療チーム) 隊員が誕生し同年、神奈川県 DMAT 指定病院となりました。以後、有事の際に出動できるよう様々な研修や訓練へ参加し、院内体制の整備を行っています。3月11日の東日本大震災発生直後すぐに病院へ参集し、出動に備え医療資機材等の準備を開始していました。その最中に神奈川県保健福祉局保健医療部健康危機管理課より、神奈川県庁内での統括業務を行って欲しいとの指示要請が入り、病院長の承認を得てすぐに、児玉貴光医師 (救急医学) と塩澤裕之ロジ (管理課) と



神奈川県庁での統括業務

私の3名で神奈川県庁に向かいました。県庁内では、厚生労働省DMAT本部との連携、EMIS(Emergency Medical Information System) を用い神奈川県より被災地へ派遣された DMAT との連絡調整や活動内容の支援、さらに、広域搬送に備え SCU (広域搬送拠点臨時医療施設) で活動可能なDMATの調整、県内の災害拠点病院の傷病者受け入れ可能人数の把握を行いました。今回は、被災地の DMAT との電話がつながりにくい状況等もあり、連絡調整が困難であったことが苦慮した点でした。改めて指示命令系統確立の重要性を感じると共に、統括業務に求められるものを学ばせていただき貴重な経験となりました。



被災体験談

平成23年4月より横浜市西部病院に入職が決っていた大崎愛実さんは、3月11日、宮城県気仙沼の実家で被災されました。大崎さんは近くのお寺に家族とともに避難し、そこで現地の救護隊と共に医療活動に協力していたそうです。またマリアンナ医大救護隊は救援活動をしながら、連絡が取れなかった大崎さんを探し避難所で出会うことができました。

東日本大震災を体験して ～避難所で救援隊とともに医療活動に協力～

横浜市西部病院 消化器内科 大崎 愛実さん

震災時は、自宅に居ました。非常アナウンスが津波の危険性を伝えていましたが、海岸沿いでないこともあり、まさか津波がくるとは思っていませんでした。父親に「逃げろ」と言われたときには、既に迫ってくる津波が見えていました。すぐ祖母の手をとり必死に高台まで逃げました。そして家族とともに、近くのお寺の避難所で約 2 週間を過ごしました。当初は雪が降ってとても寒く、一枚の毛布に家族が包まりながらロウソクの火で暖をとりました。避難所での生活は不便ですが、みんなで役割分担を決め協力し合いました。住職さんのお嫁さんが看護師だったこともあり、

私を含めた 3 人で希望される方の血圧を測ったり、お話を聞いたりしていました。その後、救援隊の医師や看護師が巡回するようになり、そこに合流する形で活動していました。気がかりだったのは、4 月からの就職のことでした。病院に連絡したくても手段が絶たれ、不安でした。そんな時、避難所に聖マリアンナ医科大学の救急車がきたのです。これは、大学病院から派遣された救援チームの方達でした。すぐに、駆け寄り声をかけると、向こうも私を捜していたことが分かりました。あのときは、本当にほっとしました。一緒に活動することはできませんでしたが、とて

も勇気づけられました。約 1ヶ月遅れでの入職となりましたが、送り出してくれた家族に感謝しています。8 月に帰省したとき、瓦礫は片付けられかなり復興した街並みを見て、とても嬉しく励みになりました。まだまだ震災の影響がありますが、私らしく頑張る毎日です。



気仙沼にてマリアンナ救護隊と共に (大崎さん右から3番目)

私の病院自慢

真夏のマリアンナの風物詩「納涼祭」

本院

本院は毎年夏のお楽しみ企画として納涼祭が行われています。ビール・ソフトドリンクは飲み放題!食べ物メニューも充実しており、焼きそば、焼き鳥、焼きトウモロコシ、もつ煮、じゃがバター、野菜カレーなどがお手軽価格で食べられます。しかも浴衣を着てきた人は「無料」という特典つき!! たくさん教職員が参加して、わいわいがやがや、大盛り上がりした。このように本院では年間を通じて5回～6回、教職員が楽しく交流できるイベントを企画しています。

看護部副師長 山本 志奈子(癒し委員会)



毎年、納涼会
楽しみに
しているよ!!

学生さんや
職員のお子さん
も参加しています



「がんばれ東北! がんばれ東横!」

東横

7月29日に恒例の職員納涼会を開催しました。ボリュームたっぷりの中華料理と冷たい飲物で暑気払いしながら職員間の交流を深めました。今年は「がんばれ東北、がんばれ東横病院」をスローガンとして、これに関連した3択問題のゲームを行い、優勝者にはディズニーリゾートのペアチケットが当たりました。また、ビンゴゲームではたくさんのプレゼントが準備され、1位は温泉のペア宿泊券、そして扇風機や生活用品などさまざまな景品が全員に当り、楽しい時間で明日からの「がんばれ」へ向けて、楽しいひと時を過ごしました。

看護部 西出 薫(サービス向上委員会)



サマーミーティングで、意見交換!

多摩

多摩病院では毎年、病院長室でおいしいランチを食べながら、病院長と直接意見交換を行うサマーミーティングを行っています。今年は院内の全職種の代表 110名が19グループに分かれてミーティングを行いました。私のグループでは、病院内の案内表示がわかりにくいことや、日々の業務の忙しさなどについて意見が出されました。案内表示については、すぐに意見が取り入れられ、表示がわかりやすくなり、間違ってくる患者さまや面会の方が減少したように思います。また、忙しい日々の業務についても改善策についての意見交換ができました。このようにサマーミーティングは、直接病院長と話し、各部署からの生の声を届けることができ、さまざまな改善にもつながるともとてもいい機会になっています。

6西すずらん病棟 久慈 さおり



イベント満載! コミュニケーション抜群!

西部

深い森が夕闇に包まれる頃、中庭に瞬く100匹の蛍を見てみませんか...? 西部病院では「集い」をテーマに、季節ごとの特徴を捉えて会食をかねたイベントが年4回開催されます! マグロの解体ショー、部署対抗わんこそば大会など、今年で3年目になりますが、西部病院の特徴である風通しの良さは各部門の垣根を越えて、部署間の交流が年々深まっていくのを感じます。西部病院ファミリーとして、あなたとグラスを交わせる事を楽しみにしています。

島守 可奈恵(レクリエーション委員会)



第3回 新人看護師奮闘記

プリセプターに見守られながら、
笑顔でがんばります！

大庭 美奈子さん 聖マリアンナ医科大学 東横病院 ICU/CCU

私の勤務する東横病院は、患者さまやスタッフの笑顔にあふれたアットホームな病院です。私は、平成21年に東横病院リニューアル後、初めての新人看護師として入職しました。看護師として働き始めて戸惑いもたくさんありました。学生時代とは違い、聖マリアンナの1人の看護師として責任のある行動を取らなければならないので不安と緊張の毎日でした。そんな私が今までがんばってこれたのは、プリセプターナースの存在や ICU という環境で先輩ナースが近くにいることで、不安ながらも安心して看護を行えたからです。

また、院内外の研修にも参加させて頂き、たくさんの学びの機会を設けてもらいました。さらに、患者さんからの「ありがとう」の言葉や笑顔にも支えられています。先日、病院の廊下で「ICUの看護師さんたちですよ？」と退院された患者さまに声をかけられ、元気な姿を見ることができとても嬉しかったです。まだまだ、わからないことも多いですが、日々患者さまや先輩看護師、他職種の職員からいろいろなことを学び、笑顔でがんばっていきたいと思っています。

注目!! うちの病院の「」がウリ!

世界で唯一!!

山内法(磁石圧迫吻合術)

西部病院編

画像診断部

みなさん、ご存じでしたか? 横浜市西部病院の放射線科医師山内部長は、磁石圧迫吻合術(山内法)の開発者で、ヨーロッパ IVR 学会にて金賞を受賞し日本及び外国で特許を取得しています。山内法とは、狭窄した腸管等を外科的手術ではなく、磁石の力で吻合を形成し狭窄をバイパスする方法です。癒着が激しく前医ではイレウスチューブは一生抜けないと言われ、藁にもすがる思いで山内法を受けた方がいました。諦めかけていた生活を山内法で取り戻し、イレウスチューブも抜け笑顔で退院される姿を見たときは大変感動しました。山内法は患者側にたった医療であり、それを提供する看護師としてもやりがいのある仕事です。患者さんの為に山内法をIVR看護で支えていきたいと思っています。



画像診断部 主任看護師 篠崎 祥子

コメントリレー



右 大庭さん プリセプターナースと大ハート



左 大庭さん 右 プリセプターナース

看護師寮 お部屋拝見します!

看護師寮内の私の部屋を紹介します

小嶋さん(左)
出身地:青森県
(救命センター1年目)
同僚の齋藤さん(右)



新人看護師の小嶋さんからひとこと!

ひとり暮らしは初めてで不安でしたが職場から近く、セキュリティ対策も万全で、しかも寮内には多くの同僚がいるのでとても心強いです。夕食時には毎日7~8人がこの部屋に集まって一緒に食事をします。みんなとなると職場の悩みもすぐに解消!休みの日は大好きなドライブ、海や山に出掛けてリフレッシュしています!

看護師寮レポート

大学病院から徒歩数分に、ワンルームマンション形式、5階建てで全館冷暖房完備全室個室の看護師寮があります。エントランスは広く開放感があり、しかもオートロックなので安全管理は万全です!室内はフローリングで広く、バス・トイレ、キッチンがガスコンロなど備え付け、プライバシー重視の快適な空間です。



本院

夏期インターンシップ報告

西部病院

先輩の看護の「技」を学んだ“夏”

恒例の夏季インターンシップを8月に4日間開催し、全国から45名の参加者がありました。今年のプログラムテーマは、「先輩の技を学ぶ」としました。午前中は希望病棟で研修し、実際に看護の「技」を学びました。午後からは、まず認定看護師の看護の「技」を学びました。内容は日替わりで、ファーストエイド、清潔操作、酸素療法、スキンケア、摂食ケアを行いました。次に、新人看護師が患者さんとの関わりをとおして学んだことについて発表し、それを聞いて何を感じたか話し合い、体験と学びを共有しました。終了後のアンケートには、「実習では体験できないことが学べた」、「認定看護師から直接教えてもらえた」、「新人でも多くのことを学んでいて感動した」、「学べる聖マリアで働きたい」など意見がありました。参加者にとって、先輩の看護の「技」を直に学ぶことのできた夏の日になったようです。



看護部 長谷川 隆雄

「カラーユニホーム着用で職員とともに」

今年度のインターンシップは1日体験を基本として、7月の下旬から9月中の火・水・木曜日に実施しました。52名の参加があり、2日間の参加や午後から20:00までの夜間体験を希望した方もいました。今年はカラーユニホーム着用での体験にしました。各部署に行くとスタッフとの見分けがつかないので、実習とは違う気持ちでの体験ができていたと思いました。午前中はかなり緊張していますが、昼食後は先輩方とのコミュニケーションが深まり西部病院のスタッフの優しい雰囲気と働きやすさが伝わったと感じました。



看護部 廣瀬 京子

掲示板

2012採用試験

大学病院・別館8階臨床講堂 10:00~12:00

実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
10月	15(土) 29(土)	12月	10(土)	2月	18(土)
11月	26(土)	1月	28(土)	3月	10(土)

現地会場・各会場 13:00~16:00

盛岡	11月26日(土)	大阪	10月22日(土)
新潟	10月8日(土)	福岡	10月29日(土)

詳しくは人事課(聖マリアンナ医科大学)
044-977-9316(直)まで。

2012就職説明会・施設見学会
病院見学・説明会に関しましては
下記以外の日程も対応しております

大学病院

別館8階臨床講堂13:00~15:00
10/15(土)・29(土) 11/26(土)
12/10(土)1/28(土) 2/18(土)
3/10(土)

横浜市西部病院

2階会議室10:30~12:30
10/22(土) 11/12(土)
12/10(土) 1/14(土)
2/25(土) 3/10(土)・24(土)

東横病院

5階会議室10:30~12:00
10/8(土) 11/12(土) 12/10(土)
1/28(土) 2/25(土) 3/10(土)

川崎市立多摩病院

2階講堂9:30~11:30
10/22(土) 11/12(土) 12/10(土)
1/14(土) 2/25(土)
3/10(土)・24(土)

聖マリアンナ医大病院のナース達と、共同で開発しました。

ナースエンジェル
Nurse en Gel

新発売

ナースによるナースのためのオールインワンジェル

化粧水、美容液、乳液、クリーム、
化粧下地ケアが
ナースエンジェル1つで完結!



※この商品は、マリアンナ化粧品オンラインショップにて販売しております。



ナースエンジェルを1つお買い上げごとに100円が
“東日本これからのケア”プロジェクトに寄附されます。

販売:株式会社ナノエッグ
(聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター内)

ナースエンジェル コスメ

検索

携帯ホームページをご参照ください。 <http://mobile.marianna-u.ac.jp>

【編集後記】

今年もインターンシップに多くの学生さんが参加されました。先輩看護師や病院の現場の雰囲気に触れ、とても有意義な時間だったようです。これから進路選択やキャリアアッププランに繋がればと思います。

マリアンナエンジェルス通信



Marianna Angels

2012.May.Spring
マリアンナエンジェルス通信 Vol.8
発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
TEL 044-977-8111 (代)
http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/
年 2 回発行



目標に向かって 私の挑戦はまだまだ続く! 理想の看護師を目指して

看護師を目指しているみなさん、将来どんな看護師として歩みたいですか? なりたい理想像はありますか? 看護は様々な専門分野があり、看護師の中でも歩む道はそれぞれ違います。知識や技術の習得はもちろんのこと、患者さんやご家族との関わりなど自身の成長が望まれます。今回は聖マリアンナ医科大学4附属病院で活躍している4名の看護師にそれぞれのキャリアプランを聞きました。自分自身の目標を設定し、一歩ずつ着実に近づいている先輩たちを紹介します。

様々な職種の人たちと出会い、視野が広がりました

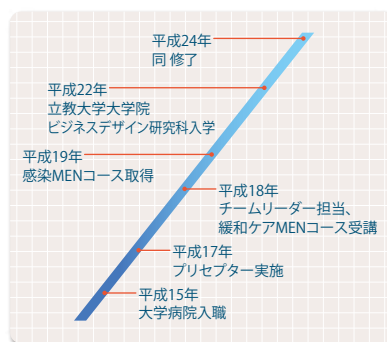
大学病院



ハートセンター 村瀬 由佳さん

私は現在、聖マリアンナ医科大学本院のハートセンターで勤務しています。勤務しながら今年3月、立教大学大学院ビジネスデザイン研究科を修了しました。同大学院は社会人向けで、学生は皆、仕事をしながら通っています。私が取得した学位は、経営管理学修士(MBA=Master of Business Administration)です。進学するきっかけは3年前、同じ職場の先輩が大学院に通っていたことや、自分も何か勉強したいと考えていたからです。進学は看護系の大学院を選ぶのが、看護師としてのキャリアアップにつながる事は確かです。私自身、医療マネジメントを選択する事も考えました。しかし、医療というバイアスがかかった状況で学ぶよりも、多様な職種の人たちの中で学び、多角的に物事を考える事が重要ではないかと考えました。

この2年間で、①「自分の目で見て、頭で考え、自分の心で歩む」事が重要である②人との関わり方やコミュニケーションの重要性 ③看護師として自分自身のキャリアプランを描きながら進む事の重要性を学びました。今後の自分のキャリアプランは、まだ模索していますが、看護師として「自分の強み」「自分しか出来ない事」を探したいと考えています。また、新人さん達へキャリア形成の支援をしたいと考えています。



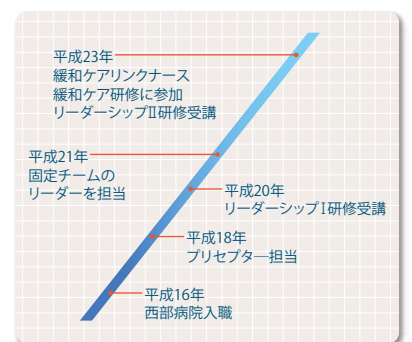
目標に向け頑張っています

西部病院



5南 山口 敦子さん

私は、看護師として働き9年目になりました。これまで、患者さんや家族の苦痛を少しでも取り除き、疾患を持っていてもできる限りその人らしく生活ができるように援助していきたく日々関わってきました。しかし、症状のコントロールがうまくいかないケースや、ジレンマを感じることも多くあり、「自分の看護は本当にこれで良いのか」「患者さんの身近にいる看護師だからこそもっと他に出来ることがあるのではないのか」と自身の看護を振り返るようになりました。そんな時、緩和ケア認定看護師の活動を知り、患者さんを全人的に理解し、ケアをしていくことの大切さを学びました。患者さん、ご家族を支えていくためにはより専門的な知識が必要であると考え、緩和ケア認定看護師を目指すことに決めました。今は、緩和ケアリンクナースとして活動し、病棟でもより良い看護を提供していくためにカンファレンスの充実に取り組んでいます。さらに、院内外の研修に参加し、学習と経験を積みながら緩和ケア認定看護師を目指し頑張っています。



積極的に勉強会に参加し、ステップアップを確実にしています

東横病院

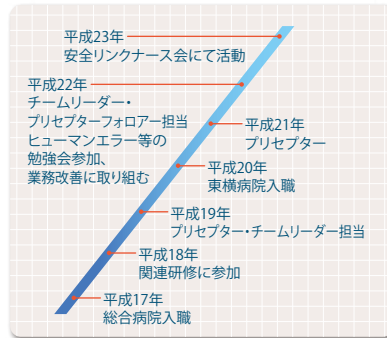


3階病棟 萩原 啓子さん

私は、平成17年に看護学校を卒業して総合病院に就職しました。この病院では3年目にプリセプターやリーダー役割を担うことが義務付けられていたため、2年目から自分で関連研修に参加し学習を進めました。3年目はプリセプターやチームリーダーを経験して後輩育成やチーム医療の大切さを学びました。

平成20年に東横病院へ入職して再びプリセプターの役割を担い、昨年はプリセプターフォローアップとチームリーダーの役割も担いました。その頃、インシデントが続き「患者の安全を守る」という認識が自分の中で浅かったことを痛感したため、安全リンクナースとして活動することを希望し、知識不足を補うために、5Sやヒューマンエラーの勉強会に参加し、現在、業務改善に取り組んでいます。

自身を振り返ると、目標にむけ研修等に事前に参加して、役割遂行していくことが、私のスキルアップスタイルであったと思います。今後もこのスタイルでステップアップを目指します。



ブラッシュアップ研修で助産師としての幅を広げます

多摩病院

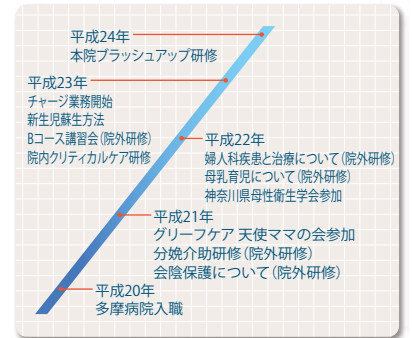


3西ひまわり病棟 永倉 愛さん

私は多摩病院の産婦人科に勤務する4年目の助産師です。入職してから3年間で80例余りの分娩助産を経験しました。多摩病院はNICUがなく、比較的低リスクの低リスクの妊産婦と正常新生児が看護の対象になっています。

3年目の終わりからは、チームのリーダー的役割を担うチャージ業務を行うようになりました。また、院内のクリティカルケア研修にも参加し、産婦人科に限らずハイリスクな

状態にある患者のアセスメント方法や急変時の対応を認定看護師から学びました。後輩スタッフも増えてきた現在、医師や先輩スタッフからの指示を待つだけではなく、自分自身でも考えて行動を起こすようにしなければいけないと考えています。そこで、今とは違う環境の中で自分のアセスメント能力や助産技術を向上したいと考え、ハイリスクな妊産婦を対象とする本院の産科でのブラッシュアップ研修を希望しました。7月からの研修での学びを基に、自分ができることの幅を広げ、私なりの看護観・助産観を深めていきたいと思っています。



私の病院自慢

患者さんの気持ちに寄り添って

昨年10月3日にオープンした腫瘍センターは、1日平均40人の患者さんが外来化学療法を行っています。患者さんからは化学療法の副作用による日常生活への不安が聞かれます。私たちは副作用とうまく付き合いつながりながら生活し治療が続けられるように患者さんの思いを引き出し、気持ちに寄り添い、最良の方法を患者さんと共に考えています。また、医師や薬剤師、MSWなどと協力して、チーム医療を進め、全てのがん患者さんの支援に取り組んでいます。



白熱!院内ボウリング大会

多摩病院では年2回、レクリエーション委員会主催でボウリング大会を開催しています。4人1組のチーム戦で2ゲームの総得点で競います。女性には各ゲーム20ポイント、50歳以上の方は10ポイントのハンディが与えられます。2月15日の大会には院内各部署から22チームが参加しました。看護部メンバーで構成された「チーム:下り坂44」はハンディを活かし、見事3位に入賞し「携帯用プラズマクラスターイオン発生機」をゲットしました!



新入職者ががんばれ!

平成24年4月 新入職を迎え、東横病院も5年目を迎えました。若人を迎え、院内になんとなく明るく華やいだ雰囲気がかもし出しています。これまで以上に、職員間の協力・協働を強化しながら医療活動を展開し、よりよい医療サービスを心がけています。そして、新入職が1日も早く職場に慣れ、一人前の看護師になれるよう、先輩看護師はやさしく、時には厳しく応援します。聖マリアンナ医科大学の理念「愛ある医療」の実践!



「今年は何で賞?表彰式!」(5階病棟)

私の病棟では、毎年度末に1年間のスタッフの頑張りを讃え表彰式を行っています。誰にどんな賞を授与するかは、副師長、主任を中心に先輩が、1年間の個人の役割や日勤帯でのリーダーをおこなった回数、サマリー記載数など様々なデータを踏まえ、趣向を凝らして決定しています。「今年はどんな賞をもらえるんだろう...」と、みんなわくわくしながら自分の名前を呼ばれるのを待って、そして賞状を受け取る時の少し照れたような、でも誇らしげな顔を見られるのが1年間の何よりのご褒美です。





メンタルヘルスサポートシステムと 看護部の取り組み

長谷川 隆雄さん 本院看護部(キャリア開発担当)

病院という職場環境の特徴は、人間の命をあずかるということから緊張度が高く、患者さんや多くの専門職との関わりなど、人間関係も複雑なことです。そのため職員が、ストレスを感じて悩んだり、体調をくずしてしまうことがあります。それを防ぎ、心の健康を保つために当院には、全職員を対象としたメンタルヘルスサポートシステムがあります。希望すればいつでも専門の医師、看護師、臨床心理士のカウンセリングを受けることができるようになっています。

さらに看護部では、新卒看護師のストレスをやわらげ職場適応を促すために、研修として「メンタルヘルスケア」を行っています。

また、研修担当者が中心になって病棟を訪問、新卒看護師が悩んだり疲れたりしていないか確認し、病棟師長と連携して早期の対応ができるようにしています。カウンセラーである臨床心理士とも連携し、定期的なミーティングを行って情報の共有を図っています。いつでも、誰にでも相談できる体制づくりをしています。より質の高い看護を提供するためには、新卒看護師のみならず、すべての看護師が明るく元気であることが、何よりも大切だと考えているからです。



マリアンナさくら保育園が開園!

聖マリアンナ医科大学病院の敷地内に、待望の「マリアンナさくら保育園」が4月に開園しました。白樺寮の跡地に建設された保育園には、乳児室・保育室・病児保育室・事務室・相談室・調理室が配置され、とても明るく砂場や遊具類も充実。年末年始を除く原則360日、保育時間は基本保育7:30～18:00、延長保育18:00～20:00です。利用対象は原則当院に勤務する医師及び看護師のお子さんで、定員30名、0歳から5歳児をお預かりし、一人ひとりの個性に応じた安心安全の保育を提供しています。

お子様をお持ちの看護師さんが、安心して働ける環境づくりを目指します。



就職体験記 活動

就職活動は見学会などに参加。
あせらずに決めて良かったです!

東横病院 新村 夏希

小さい頃より人体や病気の仕組み等に興味があり、専門的に学びたいと看護師を目指しました。また職業として安定性があるのも魅力でした。就職活動は夏休みに4病院の見学会・説明会に参加したり、学校での就職説明会を利用しました。性格的にのんびり屋なので、最終的に志望病院を決めたのは3年生の12月で、1月に試験を受けました。東横病院は規模は小さいのですがアットホームで、また交通の便がよい所が魅力でした。まだ入職したばかりで仕事は大変ですが、毎日とても楽しいです。これから就職活動される皆さんへ、マリアンナの4病院はそれぞれ特色がありますので、あせらないで自分に合った病院を選んでください!お待ちしております。



マンガでGO! インターンシップに行こう!



聖マリアンナ医科大学の4病院では看護学生のみならずを対象に、自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験インターンシップを開催しています。初めて現場の日常業務にふれ、驚きや新しい発見もあるでしょう。実習では学べない貴重な体験ともいえます。ぜひご参加ください!

お知らせ マリアンナグッズ紹介



大学病院

春季インターンシップ報告

西部病院

春季インターンシップには18名の方が参加されました。この中には「この病院で生まれたこと」や「受診した時に医師にマリアンナがいいよ」との言葉がずっと残り、参加のきっかけとなったこと等を聞き、病院で働く人々のマリアンナに対する想いを知る事が出来ました。また、病棟での体験について語った際には、「同じ場面を見ていても感じる事は違うので、自分で感じた事だけではなく、沢山のひとと共有する事が大切である。看護師になってからも忘れずにいたい」とまるで実習生としての時間を過ごしたかのように学びを実感していました。特に、昼食を先輩と共にした事で、気軽に現場の様子を聞く機会となったようです。看護師として共に働ける日を楽しみにしています。



看護部 近藤 昭子

平成24年2月～3月の8週間にわたり、春季インターンシップを開催しました。北は北海道から南は沖縄と全国各地から27名の学生が参加しました。この早期就業体験としてのインターンシップは、参加者の関心のある領域の部署での体験を中心とした企画です。現場の看護師と日常業務を体験することで看護師として将来働く自分の姿をイメージするひとつの機会になってもらえると幸いです。カラーユニフォームも着用できるので、プチナース気分?も倍増ですよ。夏季も企画しますので、ぜひ、体験に来てください。



看護部 市村 真理子

看護学生のための 夏季インターンシップ 開催のお知らせ

2012年の夏季インターンシップを
右記日程で開催いたします。
皆さんの参加をお待ちしております。

聖マリアンナ医科大学病院
平成24年8月毎週 火曜日・金曜日(各日とも9:00～16:30)
3日(金)・7日(火)・10日(金)・14日(火)・17日(金)
21日(火)・24日(金)・28日(火)・31日(金)

Welcome Friday

ウェルカム フライデー

毎週金曜日(8月と祝祭日を除く)
13:30～15:30 まで約2時間の
看護体験コースを実施しています。

【大学病院のみ】

聖マリアンナ医科大学 東横病院
(1)8月10日(金) (2)8月23日(木) (3)9月6日(木)
※各日とも9:00～15:30

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院
■看護体験コース：平成24年7月31日(火)～8月23日(木)
※上記期間中の毎週火曜日・水曜日・木曜日
■助産体験コース：平成24年8月2日(木)～8月23日(木)
※上記期間中の毎週木曜日

川崎市立多摩病院
(1)8月1日(水) (2)8月22日(水)
※各日とも9:00～15:30

掲 示 板

2013就職説明会・施設見学会

病院見学・説明会に関しましては
下記以外の日程も対応しております

大学病院

10:30～12:30
5/26(金) 6/23(金)
7/6(金)・14(金)・20(金)・27(金)
8/6(月)・10(金)・24(金)・31(金)
9/7(金)・22(金) 10/27(土)
11/17(土) 12/8(土)
1/26(金) 2/23(金) 3/9(土)

東横病院

10:30～12:00
5/12(土)・23(金) 6/9(土)・27(金)
7/14(土)・25(金) 8/11(土)・22(金)
9/8(土)・26(金)
10/13(土)・24(金)
11/10(土)・28(金) 12/8(土)・19(金)
1/12(土)・23(金) 2/9(土)・27(金)
3/9(土)・27(金)

横浜市西部病院

10:30～12:00
5/12(土)・26(土)
6/30(土) 8/11(土)
7/14(土)・19(金)・28(土)
9/8(土) 10/27(土)
11/10(土) 12/8(土)
1/12(土) 2/23(金) 3/9(土)

川崎市立多摩病院

9:30～11:30
5/26(金) 6/23(金)
7/14(土)・19(金)・28(土)
8/2(金)・11(土)・23(金)
9/6(金)・29(土) 10/27(土)
11/24(土) 12/22(土)
1/26(金) 2/23(金) 3/9(土)

携帯ホームページをご参照ください。 <http://mobile.marianna-u.ac.jp>



2013採用試験

大学病院会場 10:00～12:00

実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
5月	26(土)	9月	7(金)	1月	26(土)
6月	23(土)	10月	22(土)	2月	23(土)
7月	14(土)	11月	17(土)	3月	9(土)
8月	27(金)	12月	8(土)		

現地会場・各会場 13:00～16:00

札幌	9月15日(土)	名古屋	9月30日(日)
弘前	9月2日(日)	岡山	10月6日(土)
青森	9月30日(日)	高知	9月29日(土)
八戸	9月15日(土)	福岡	9月8日(土)
盛岡	10月13日(土)		10月28日(日)
仙台	9月8日(土)	小倉	8月26日(日)
	11月3日(土)	宮崎	10月14日(日)
新潟	9月9日(日)	熊本	9月22日(土)
	10月20日(土)	沖縄	9月1日(土)

詳しくは人事課(聖マリアンナ医科大学)
044-977-9316(画)まで。

HOT NEWS

看護技術や手順をいつでもどこでも学べます!

聖マリアンナ医科大学病院における看護学習クラウドシステムが開発されました。院内・自宅のパソコンから、看護技術や専門領域の最新知識など、映像で確認・習得が可能になります。現場での不安解消に役立ち、技術力向上に効果が期待できます!

【編集後記】キャリアアップを目指す看護師たちは大変ながらも充実して輝いていますね。各病院では教育システムはもちろん、さまざまな形でバックアップして応援しています。

ナースサポートセンター



Marianna Angels

2013 January

マリアンナエンジェルズ通信 Vol.9

発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区管生 2-16-1

TEL 044-977-8111 (代)

http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/

年 2 回発行

プロフェッショナルに聞く
看護 わたしの流儀

何ものにも代えがたい命を救うため、 救急看護に全力を挙げる



365日24時間体制で、神奈川県全域および東京から年間1万人以上の救急患者を受け入れている聖マリアンナ医科大学病院救命救急センター。その救急医療最前線に立っているのが、救急看護認定看護師の小原秀樹さんだ。看護職歴 13 年、救急看護歴8年の経験と、その間に培った知識とスキルを投入して救急看護に全力を挙げている。患者さんが明日を迎えられるよう最善をつくす——その思いを胸に、多くの尊い命と向き合っている。



聖マリアンナ医科大学病院
救命救急センター 救急看護認定看護師

小原秀樹さん

爆発事故を機に救急看護の道へ

野球少年でグラウンドを駆け回っていた小原さんが看護職を志したのは、高校生のときだ。「漠然と医療系に進みたいと思い、一日看護体験に参加。そこで出会ったおばあさんに感謝され、優しい気持ちになれた。人間的な温かみや優しさを伝えられる仕事をしたいと思うようになりました」

専門学校の看護学科を卒業し、北海道の病院に勤務。手術室に配属され、4年間勤めた。そのような中、近くで爆発事故があり、負傷者が次々と搬送されてきた。小原さんは病院の医師や看護師とともに必死で救命処置にあたった。「無我夢中で動きました。大したことはできませんでしたが達成感があり、救急看護への関心が一気に高まりました」と小原さん。救命処置について学びたいという気持ちが日増しに強まっていったという。転機を意識するようになった小原さんは、北海道で行われた聖マリアンナ医科大学病院の採用試験にチャレンジ。合格して転職し、希望どおり救命救急センターに配属された。

未熟さを知ったが、一歩ずつ前へ

救命救急センターに運ばれた患者さんは、外来処置室（ER）での初療の後、重症度と緊急度に応じて集中治療室（ICU）、高度治療室（HCU）、一般病棟などの入院病棟が選別（トリアージ）される。看護師チームは5チーム編成。1チーム12～13人で、HCUとICUを2カ月ごとのローテーションで回っていく。最重症度患者が入院するICUでは容態の急変などに細心の注意を払いながら集中的なケアにあたり、HCUでは患者の血圧やドレーン、呼吸器の管理、機能回復に向けた支援などを行っている。

小原さんは念願の救急看護師となったが、病棟での看護経験がなかったため、とまどいの連続だった。年下の看護師から注意され、専門用語も解からず自分の未熟さを思い知らされた。「4年間の看護職経験で仕事ができると勘違いしていた自分が悔しかった」と唇を噛む。

だが、後戻りはしたくない。志したことはやり遂げたかった。小原さんは勤務の傍ら、救命処置や外傷などの講習会や勉強会があれば、病院の内外を問わず積極的に参加した。専門知識の習得にも努めた。3年間、ひたすら研鑽を重ね、一歩ずつ前に進んでいった。



DMAT隊として活躍



大学病院救命救急センターにおいて急患に対応

救急看護の質向上へ認定看護師をめざす

小原さんは3年後、HCUのリーダーになり、さらに2年後にはICUのリーダーとなった。それに伴い、自信もついていった。トリアージナースや救急搬送された重症患者の処置も並行して行うようになると、特定分野の看護スペシャリストとして認定看護師をめざしたいという思いが強まっていった。

「救急看護の質をさらに向上させ、一定レベルを保つ必要性を感じるようになりました。微力ですが、救命救急センター向上の力となり、救急看護のやりがいを伝えたいというのが、認定看護師をめざした理由です」

キャリアアップに対する病院側の支援は手厚く、小原さんは院内の先輩方から熱心な指導を受けるとともに、資格取得のための補助も受けた。

そして2010年に合格、小原さんは救急看護認定看護師となった。救命救急センターで救急看護の第一線に立つだけでなく、院内外の講習会等での指導や相談、また日本DMAT チームに所属し、東日本大震災では現地で災害トリアージなどの活動をした。

5施設合同 専門・認定看護師

63名のプロフェッショナル集合

5施設で活躍している専門看護師・認定看護師たちは、講習会やシンポジウムなど看護に対する意見交換や知識の共有を図り、より専門性の高い看護ケアに向けたチーム連携を目指しています。また、各分野でさまざまな教育活動を行い活躍しています。

■専門看護師：大学病院7名
■認定看護師：大学病院33名・東横病院2名・西部病院8名・多摩病院11名・プレストセンター2名



私の病院自慢

心と体のリラクゼーション～『アロマケア相談』

平成 24 年 7 月に「アロマケア相談」が開設しました。アロマケアとは、患者さんと一緒に心と体の症状に合わせて精油を選び、病気や不快な症状の緩和に役立てようとするトリートメントです。選んだ精油を使って、ハンドマッサージを行います。

患者さんが自分のための「癒しの時間」をとることの大切さを体感し、リラックスして笑顔で帰られる姿が印象的です。

アロマケア相談担当 鈴木弘子



大学病院



第4回東横健康フォーラム開催

9月29日（土）。さわやかな秋晴れの日に「健康で楽しく生きよう」をテーマに開催致しました。イベント内容は、健康測定、リハビリ体操、各種相談、また各センター長による講演、コンサートなどを行いました。地域の多くの皆さまに参加して頂き、「毎年楽しみにしています」と声を頂き、このイベントも武蔵小杉の地域に根付いた印象です。院内とは異なった形で地域の皆さまとの交流を続けています。



東横



夢の国でリフレッシュ♡

11月17日土曜日。毎年恒例の“ディズニーシー・バスツアー”に同僚部長と共に参加しました。二人とも雨女のせい？ 朝の曇り空が昼過ぎにはどしゃ降りになってしまいましたが、X'masイルミネーションが光のしずくとなり、そこはまさに夢の国。

職種を超えた総勢35名は、慌ただしい毎日から解放され、童心に返って夢中になって遊びました。すっかりリフレッシュでき、また働く意欲が湧いてきました。

木村保美 園 直美



多摩



「いざ、宿泊研修」

秋の風が、そっと頬をなでいきます。目を開けると、美しい山々が見えます。

忙しく働いていると、季節ごとに感じられることや、ちょっとした感動を忘れがちになってしまいませんか？ そんな自分を見つめ直し、ありのままの自分を大切にするを、中堅を対象としたリーダーシップ研修に組み込んでいます。気持ちを解放することが大切なので、病院を離れて足柄での宿泊研修としています。新たな発見があったり、仲間からの刺激をうけたりと、充実した1.5日です。



目隠し歩きで五感を発揮します

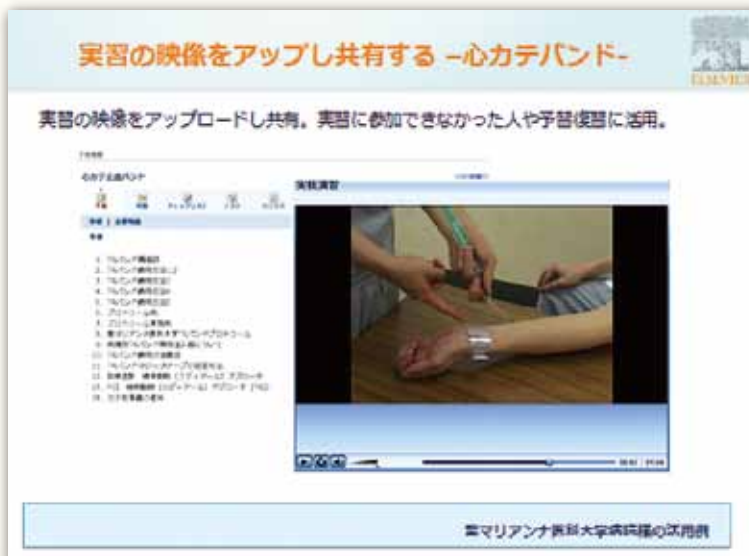
西部



いつでも
どこでも

インターネットの映像で看護技術が学べる 「マリアンナ・クラウドシステム」

当法人5施設では、平成12年5月よりインターネットがあればどこでもアクセスができるクラウドコンピューティングシステムによる「ナースングスキル日本版」を導入しました。看護手順を映像でみることができ、実施のための根拠も明確でわかりやすくなっています。オリジナルコンテンツとして、右画面に示すような医師による実技演習の映像をアップロードし、研修に参加できなかった人も学習ができるように学習環境を整えています。(約200以上の手技に対応しています)



就職体験記 その3 活動



菊地 千尋
聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
(1年目) 4階南病棟

就職活動は専門学校3年生の時に学校の実習と並行してやっていたので、なかなか時間がとれず大変でした。地元の病院だけでなく県外の病院についても知りたいと思い、いくつかの病院の説明会に参加、そのひとつがマリアンナでした。説明を聞いて興味を持ちまた、学校の先生が西部病院で働いていた経験があり、働きやすい場所だと聞いてインターンシップに参加しました。病院の雰囲気に触れてみて、是非ここで働いてみたいと感じました。実際、病院は明るくて雰囲気が良く、自分らしく仕事ができます。就職活動は大変ですが、自分がどんな所で働きたいかはとても大切だと思います。インターンシップに参加したり先輩などに話を聞いたり、しっかり情報収集してがんばってください!



がんばるナースマン登場!

男性だから分かる?
患者さんとの心のつながり

山元 慶洋

川崎市立多摩病院 (2年目) 5階西病棟



“男性看護師”は“やれることが限られている”と思われがちですが、私はそうは思いません。確かに、女性患者さんから“男性の方はちょっと…”と言われることはありますが、それは患者さん個人のニーズであり当然のことです。逆に男性だからこそできることが沢山あると思っています。私は脳神経系の病棟で、様々な機能障害を抱えた患者さんの看護をしています。そのような患者さんにとっては、男性看護師は力強く頼もしい存在のようで、“安心だ。また頼むよ”と度々言われます。また“女性には話しづらくて”と言い、心の内を打ち明けてくれることもあるのです。多摩病院には14名の男性看護師がおり、私の病棟には4名。副師長さんは男性です。まだまだ女性が多い職場ではありますが、働きやすい職場です。自信を持って自分らしくのびのびと働いています。

マンガでGO! 不安解消! 「クラウドシステム」



パソコンやモバイルを利用して看護手順を確認できるマリアンナ・クラウドシステムは、自宅や職場からでも気になったその時にアクセスできます。詳しく解説しているので正確に早く習得ができ、また各手技のテスト問題で理解度を確認することも可能。新人看護師には強い味方なのです!

看護学生のためのインターンシップお知らせ

2013年のインターンシップを下記日程で開催致します。皆さんの参加をお待ちしております。

大学病院

【春季】3/5(火)・8(金)・12(火)・15(金)・19(火)・22(金)・26(火)
【夏季】8/6(火)・9(金)・13(火)・16(金)・23(金)・27(火)・30(金)

東横病院

【春季】3/7(木)・12(火)
【夏季】1日コース:8/2(金)・9(金)・9/6(金)
2日コース:8/20(火)～21日(水)

西部病院

【春季】3/5(火)・6(水)・7(木)・12(火)・13(水)・14(木)・19(火)・21(木)・26(火)・27(水)
【夏季】7/30(火)・31(水)・8/1(木)・6(火)・7(水)・8(木)・13(火)・14(水)・15(木)・22(木)・23(金)

多摩病院

【春季】2/27(水)・3/1(金)・6(水)・8(金)・13(水)・15(金)・22(金)・27(水)・29(金)・4/3(水)・5(金)・5/5(日)
【夏季】7/31(水)・8/2(金)・7(水)・9(金)・14(水)・16(金)・21(水)・23(金)・28(水)・9/4(水)・6(金)

速報 大学病院リニューアル!

新病院テーマ 選ばれる病院 ～人・社会・未来から～

多様な高次機能を備え、人に優しく、働きやすく、社会の変化に柔軟に対応できる未来志向型病院へ

病棟・手術室・救急部門を含むI期棟は平成30年、外来・検査部門・管理部門が入るII期棟は平成34年のオープンを目指して大学病院の建て替え検討部会が発足しました。現在、病棟部門、手術・救急・ICU部門、中央診療部門、管理系に分かれプロジェクトを組みヒアリング、検討を行っています。多くの職員の意見を採り入れ、患者さんも働く人々も満足できる病院づくりを目指しています。

掲 示 板

2013就職説明会・施設見学会

病院見学・説明会に関しましては
下記以外の日程も対応しております

大学病院

10:30～12:30
4/27(土) 5/25(土)
6/22(土)
7/5(金)・13(土)・19(金)・26(金)
8/5(月)・9(金)・23(金)・30(金)
9/6(金)・21(土) 10/26(土)
11/16(土) 12/7(土)
1/25(土) 2/22(土) 3/8(土)

東横病院

10:30～12:00
4/13(土)・24(水) 5/25(土)・29(水)
6/8(土)・25(水) 7/13(土)・24(水)
8/10(土)・28(水) 9/14(土)・25(水)
10/12(土)・23(水) 11/9(土)・27(水)
12/14(土)・18(水) 1/11(土)・22(水)
2/8(土)・19(水) 3/8(土)・19(水)

横浜市西部病院

10:30～12:00
4/27(土) 5/25(土) 6/29(土)
7/13(土)・27(土)
8/10(土)・24(土)
9/14(土) 10/26(土)
11/9(土) 12/14(土)
1/11(土) 2/22(土) 3/8(土)

川崎市立多摩病院

9:30～11:30
4/27(土) 5/25(土) 6/22(土)
7/13(土)・16(水)・27(土)
8/10(土)・13(水)・24(土)
9/3(水)・28(土) 10/26(土)
11/9(土) 12/28(土)
1/25(土) 2/22(土) 3/8(土)



携帯ホームページをご参照ください。 <http://mobile.marianna-u.ac.jp>

2014採用試験

大学病院会場 10:00～12:00

実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
4月	27(土)	8月	9(金)・23(金)・30(金)	12月	7(土)
5月	25(土)	9月	6(金)・21(土)	1月	25(土)
6月	22(土)	10月	26(土)	2月	22(土)
7月	13(土)・26(金)	11月	16(土)	3月	8(土)

現地会場・各会場 13:00～16:00

実施月	実施日	実施月	実施日	実施月	実施日
札幌	6月30日(日)	名古屋	9月7日(土)		
弘前	9月14日(土)	岡山	10月6日(日)		
青森	9月15日(日)	高知	9月28日(土)		
八戸	9月29日(日)	小倉	8月31日(土)		
盛岡	9月1日(日)		6月15日(土)		
	10月19日(土)		7月28日(日)		
仙台	7月27日(土)	福岡	9月15日(日)		
	9月7日(土)		10月26日(土)		
	11月9日(土)		10月5日(土)		
新潟	8月24日(土)		9月22日(土)		
	10月19日(土)		8月31日(土)		

【編集後記】

今年も就職活動が始まり、合同説明会では多数の学生さんが真剣に話を聞いています。学校での実習やレポートなども重なり大変ですが頑張ってくださいね! また是非インターンシップにも足を運んでください♡
ナースサポートセンター

詳しくは人事課(聖マリアンナ医科大学) 044-977-9316(直)まで。



Marianna Angels

2013.October

マリアンナエンジェルス通信 Vol.10

発行 聖マリアンナ医科大学ナースサポートセンター
〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区管生 2-16-1

TEL 044-977-8111 (代)

http://www.marianna-u.ac.jp/hospital/

年 2 回発行

新人教育特集

新人でも安心♡充実した教育プログラムで しっかりサポートします！

聖マリアンナ医科大学では、各病院において新人教育プログラムを用意しています。各種研修や実技練習を行いナースとして必要な主体的な力を育みます。また、いつでも看護情報を引き出せる「クラウドシステム」により技術向上のバックアップ、サポートをしています。

1年目のキャリアパス (大学病院)

教育目標

自ら学んでいくチカラを身につけます！
大学病院の新人研修のテーマは「主体性」。
自ら考え、理解、解決していくチカラを育み、看護の実践へと導きます！



研修内容一例

静脈注射研修 (大学病院)

必要な知識を理解し、また正確かつ安全に実施できるよう繰り返し練習して、正確な技術を習得します。



技術研修 (東横病院)

ME機器の管理から患者さんの日常生活の援助まで多岐にわたる技術研修を用意しています。情報交換の場にもなっています。



3ヵ月フォローアップ研修 (西部病院)

自然と親しみながらリフレッシュできる研修です。看護師として働いた3ヵ月の思いや体験を共有し、明日への活力を養います。



多重課題 (多摩病院)

院外の研究施設で多重課題や急変時の対応を行います。映像やシミュレーターを使うことで、リアルで有意義な満足度の高い研修です。



何でも話せる
頼れる先輩に感謝！



新人 小野 裕太さん 入職1年目

日々、信頼関係が高まっています

大学病院
神経内科病棟



プリセプター 山下 雄輔さん 入職4年目 先輩

いつも声をかけて
コミュニケーション

入職時は患者さんに対する責任が増して緊張していましたが、プリセプターに多くの業務や知識、技術などを丁寧に教えていただき、出来る事が徐々に増えてきました。また勤務時間外でも遅くまで残って指導いただいたのが印象的でした。知識や手順をキャリアファイルに記録し、先輩にチェックしてもらうことで不足部分も確認できました。公私ともに頼りになる存在で、自分に後輩ができた際にも先輩たちがしてくれたように関わりたいです。

新人の頃は慣れない社会経験と覚える仕事の多さで、メンタルが下がりがちです。そんなとき自分から声をかけるようにしています。業務としては1年間のスケジュールを新人さんに応じて立てています。プリセプターの話を聞いていると、この子は今こんなことを悩んだり、考えたりしているのだなと仕事では分からない一面を知ることができ、自分もプリセプターとして自覚ができました。話しかけやすい先輩と思ってもらえればうれしいですね。

新人研修体験記

東横病院

新人フォローアップ研修で仲間と共有



竹内 祐輔 東横病院 ICU

初めは不安ばかりでしたが、プリセプターをはじめ病棟スタッフが一体となって丁寧に指導してくださるのでここまで頑張れたと思います。研修内容はフィジカルアセスメントや静脈注射、救急救命技術といった基礎看護研修や看護記録、電子カルテの操作法、看護管理研修など。また、新人フォローアップ研修では日々の業務で感じたことや工夫していることなどをみんなで話し合い、共有しました。多重課題研修では自分の行動している姿をビデオで振り返り観察することで自己の課題を明確にすることができ、貴重な経験となりました。仲間と共に成長を実感できる充実した1年でした。

西部病院

同じ志の仲間と共に成長



石本 芳子 西部病院 5 南病棟

入職当初は緊張の連続でしたが、先輩方にフォローしていただき出来なかったことが少しずつ出来るようになり自信に繋がりました。離床、酸素化、急変時、摂食、嚥下、静脈注射などさまざまな看護技術研修や、先輩のアドバイスや疑問点を質問することで納得し技術を習得できました。またフォローアップ研修はグループワークで同期と情報交換や近況報告ができる貴重な時間でした。これから看護師として歩んでいく様々な場面で自分の考えをしっかりと持って表現していくことが大切、そのためには新人研修で学んだ基礎をしっかりと固め、自分の看護を目指していきたいと思っています。

多摩病院

新人研修で得られたもの



関根 しおり 川崎市立多摩病院 4 東病棟

入職直後は、患者さんに直接処置をするのがとても怖かったのですが、その感覚こそ大切だと先輩に教えていただきました。定期的に技術演習や看護論などの集合研修があり、病棟ではケアの方法、記録、特徴的な疾患や検査について学びました。悩みなどはメンターさんと月に一回相談して解決していきます。一番印象的だったのは複数の業務を同時に行わなければならない多重業務の研修です。実際に展開してグループで検討、自分以外の意見が聞けてとても面白く学びのある研修でした。振り返ると1年前に比べ驚くほどの変化があり、得られたものは大きいと実感しています。

私の病院自慢

迅速かつ安全に!ドクターヘリ搬送シミュレーション

ドクターヘリによる患者搬送のシミュレーションを実施しました。ヘリポートのある多摩病院まで医師と看護師が一緒に行き、ドクターヘリで搬送された患者さんを引き継ぎ、救急車で当院の救命センターへと搬送します。ドクターヘリを使用して搬送される患者さんは重症なことが予測され、迅速かつ安全に搬送できるよう、ドクターヘリに同乗する医師や看護師と話し合いを行いました。ドクターヘリの活用により、看護師の活動範囲が広がり、新たな役割を担えるようがんばっています。

大学病院 救命救急センター 児玉 京子



夜勤シミュレーション研修を行いました!

夜勤のラウンド時にどんな観察を行えばよいのか?...そんな新人看護師の疑問と不安を解消するために、夜勤のシミュレーション研修を行いました。病室と同じようにベッドを配置し、普段は明るい講堂を暗幕で真っ暗にして、夜勤のラウンドしながら実際に観察を行うシミュレーションです。暗い中で、点滴の確認や患者さんの状態観察などを繰り返すことで、観察の視点が深まり、改めて夜勤の観察の重要性を学ぶことができました。



地域の皆さまと共に学ぶ「東横健康倶楽部」

秋晴れの土曜日の昼下がりに、あまり広くない講堂は「今日のテーマは人事ではないぞ...」と、大勢の方で満員でした。当院では毎月、地域の方と健康について共に学ぶ「東横健康倶楽部」を開催しています。今回は、「物忘れ、これって病気?」というテーマで認知症認定看護師による講義が行われました。身近なテーマとあって皆さん、熱心に聴き入り、最後はたくさんの質問を頂きました。参加された皆さんと、これからの日常をどう過ごすか共に考える貴重な時間でした。



転倒転落を予防しよう!

8月26日から1週間を「転倒転落予防週間」とし、医療安全管理室の協賛を得て外来・病棟の患者さん、ご家族に対して、啓発活動を実施しました。期間中、転倒転落予防のポイントをカルタにして掲示し、ちょっとした注意が転倒転落に繋がること、転ばないことが健康寿命に影響することをアピールしました。また、理学療法士による転倒転落予防体操を外来エントランスホールで行い、延べ170人の患者さん、ご家族が参加され、「こころ良い汗をかいた」と大好評でした。各病棟でも、それぞれが工夫して転倒転落予防ポスターを製作し、掲示しました。掲示板の前で足を止める方も多く、有意義な予防週間になりました。



安全対策委員会委員長 道明 晴美

大学病院 外来相談室
看護専門相談員

患者さんご家族の悩みを解消します

ストーマ外来とは、ストーマ保有者（腸や尿管の一部を体外に出して作る排泄口を装着している患者さん）に対し個別のリハビリテーションを援助し、継続的な指導のもとに問題を解決していく外来です。患者さんにとって、退院して日常生活に戻ると、入院中には想像していなかった問題が出てきます。そのため、ストーマの状態、体重の変化に伴うトラブル、日常生活上の問題など、身体的・精神的・社会的サポートをし、病棟と外来で継続した看護を行っています。

病棟スタッフである私は、ストーマ外来は退院後の患者さんの生活を見ることが出来る貴重な場であり、笑顔を見せながら奮闘している姿や、ご家族のサポートの様子に私達も励まされます。さらに、外来だからこそ気付くこともあり、私達ストーマ相談員には入院中に必要な退院支援の重要性を病棟に還元し、病棟・外来の連携を促す大切な役割もあります。

また、ストーマ相談員には、ストーマケアの経験を生かし、皮膚・排泄ケア認定看護師を取得した先輩もいます。ストーマ外来は、私自身にとって多くの学びを得ることができ、誇りにも感じています。

穂山 雅代 ストーマ外来 ストーマ相談員 6 西病棟

マンガでGO!
新人さんいらっしゃーい!

夢だった看護師になりたい!でも患者さんを相手に失敗しちゃったら?と誰もが入職前には不安になるものです。各病院では入職後から研修や面接が始まり、1年を通して教育プログラムが組まれています。4病院それぞれの特色がありますが、きめ細やかな教育や指導により、1年後には大きく成長した姿を実感する事でしょう。



第2回 ナースMAN 交流会開催 43名大奮闘! (大学病院)

平成 25 年 6 月 7 日、第 2 回ナース MAN 交流会を開催し 43 名の猛達者が集まりました。交流会はお馴染み教育棟「マリオン」で、アームレスリング大会・万歩計ゲーム・マリアンナクイズなど、企画内容をバージョンアップして臨みました。想像してみてください、男だけのアームレスリング大会!わくわくするでしょう?チーム対抗ということで歓声・罵声が飛び交い、まるでコロッセオにでもいるかのような熱気に包まれていました。(略)マリアンナクイズでは「なるほど!」と思えるものから「信じるか信じないかはあなた次第です」的なマリアンナの都市伝説まで、交流会で一番の盛り上がりを見せました。今年入職の新人さんもたくさん参加し、先輩たちの無茶ぶり自己紹介にも素直に答えてくれました。(略)今後はフットサルや野球、BBQ などやりたい事を 1 日で全部やろうという通称『合宿』を企画し、盛大に盛り上げていきたいと思えます。今年度は新たに主任昇格者が 2 名となり、役職のある立場や認定・専門看護師などナース MAN の活躍する場が広がって

いるのを感じます。これからももっともっと楽しく激しく交流を深めながらも、互いに触発し職場環境の活性化につなげることが出来たらと考えています。

矢島 裕徳 看護部 ハートセンター南 看護師



インターンシップ報告

看護学生35名“看護の現場”を体験!

12 日間にわたり行った夏季インターンシップには、合計 35 名の学生さんが参加しました。インターンシップは、実習とは、ちょっと違う「看護の現場」を体験できる良い機会です。西部病院で実習経験のある方にはもちろん、初めて西部病院に来た方にも、西部病院の雰囲気、何を大切に看護しているのかを肌で感じてもらえるよう、興味のある領域や部署で実務研修します。参加者からは、「楽しかった」「廊下ですれ違う時、皆が挨拶していて、温かい

雰囲気、に安心した」等の感想をいただきました。春休み期間にも開催しますので、是非、西部病院の看護を体験しに来てください。

島守 可奈恵
西部病院 看護部 人材確保担当



笑顔の助産師さん

私の胸キュン♡メッセージ

私が新人の頃、学生時代に分娩助産を担当させて頂いたお母様が大きくなった赤ちゃんと共に病棟にいらして下さいました。命の誕生の場面も感動的ですが、担当した赤ちゃんの健やかな成長は助産師として大変嬉しく、感動的でした。生まれたばかりの児に成長があるように、私自身も助産師として更に成長していきたいです。

井上 俊美
大学病院 助産師



2013就職説明会・施設見学会

病院見学・説明会に関しましては
下記以外の日程も対応しております

大学病院 10:30~12:30

10/26(土) 11/16(土) 12/7(土)
1/25(土) 2/22(土) 3/8(土)

横浜市西部病院
10:30~12:00

10/26(土) 11/9(土) 12/14(土)
1/11(土) 2/22(土) 3/8(土)

東横病院 10:30~12:00

10/12(土)・23(土) 11/9(土)・27(土)
12/14(土)・18(土) 1/11(土)・22(土)
2/8(土)・19(土) 3/8(土)・19(土)

川崎市立多摩病院
9:30~11:30

10/26(土) 11/9(土) 12/28(土)
1/25(土) 2/22(土) 3/8(土)

2014採用試験

大学病院会場 10:00~12:00

10月26(土) 11月16(土) 12月7(土)

1月25(土) 2月22(土) 3月8(土)

現地会場 岡山 10月 6日(日)

福岡 10月26日(土)

宮崎 10月 5日(土)

詳しくは人事課(聖マリアンナ医科大学)
044-977-9316(直)まで。

携帯ホームページをご参照ください。▶ <http://mobile.marianna-u.ac.jp>

大学病院リニューアル!

新病院テーマ 選ばれる病院 ~人・社会・未来から~

多様な高次機能を備え、
人に優しく、働きやすく、
社会の変化に柔軟に対応できる
未来志向型病院へ



Data ■病院別看護師数(平成25年度4月) ():男性

	大学病院	西部病院	多摩病院	東横病院	プレスト
看護師数	1028(96)	443(21)	374(16)	133(3)	10(0)
認定看護師	36	10	11	3	2
専門看護師	7	0	0	0	0

【編集後記】

今回の新人教育特集では一部のご紹介でしたが、他にも魅力あるプログラムをたくさん用意しています。新人だったナースもいつかの間に、たくましく? いや頼もしく……♡ エンジェル達が大きく羽ばたけるよう、みんなでサポートしています。(ナースサポートセンター)